

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 5 社会福祉総務費
 ◎健康福祉 ○地域生活の支援サービス

社会福祉運営事業

【 福祉総務課・生活福祉課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 健康福祉
 施策の方針 地域生活の支援サービス

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 社会福祉事業の円滑な執行を支援するため。

効果 社会福祉の増進に寄与する。

【 事業の内容 】

- ・社会福祉事業全般の運営に係る経費を執行した。
- ・社会福祉事業全般に係る福祉総合システムの機器賃借料や保守に係る経費を執行した。
- ・社会福祉法人の定款変更等の認可事務を行った。
- ・社会福祉法人の指導監査等を実施した。
- ・ポスターコンテストや講演会など、社会を明るくする運動事業を保護司会とともにを行った。
- ・更生保護の仕事に従事している保護司会に対し、補助金を交付した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
35,561	38,143	37,600		543
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
11節	福祉総合システム等消耗品費	668	612	
13節	福祉総合システムソフトウェア保守委託料	8,476	8,476	
	社会福祉法人監査支援業務委託料	1,561	1,076	
	緊急援護貸付事業委託料	330	330	
	番号制度対応福祉総合システム整備委託料	3,078	3,078	
	番号制度対応福祉総合システム改修委託料	0	2,479	
	福祉総合システム端末設定業務委託料	0	102	
14節	福祉総合システム機器賃借料	21,268	21,267	
19節	保護司会補助金	180	180	
<主な特定財源>				
	・国県支出金			1,673

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 5 社会福祉総務費

◎健康福祉 ○地域生活の支援サービス

社会福祉協議会支援事業

【 福祉総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 地域生活の支援サービス

【 事業の目的 】

対象 鎌倉市社会福祉協議会

意図 地域福祉活動推進の要として、中心的役割を担う社会福祉協議会への助成を行うため。

効果 社会福祉協議会の財政基盤を安定させることにより、地域福祉の推進が図られる。

【 事業の内容 】

- ・ 社会福祉法の規定により地域福祉の推進を図る団体として組織されている社会福祉法人鎌倉市社会福祉協議会に補助金を交付した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
43,009	43,009	39,062		3,947

<支出内訳>

当初予算額 支出済額

19節 鎌倉市社会福祉協議会補助金

43,009 39,062

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 5 社会福祉総務費

◎健康福祉 ○地域生活の支援サービス

民生委員児童委員活動推進事業

【 生活福祉課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 地域生活の支援サービス

【 事業の目的 】

対象 民生委員等

意図 市の地域福祉の一翼を担う民生委員児童委員の活動を支援するため。

効果 地域福祉の増進が図られる。

【 事業の内容 】

- ・ 民生委員法及び児童福祉法に基づき委嘱された民生委員児童委員の活動を支援した。
- ・ 地域の福祉相談に応じ、行政機関と協力して地域のための活動をする民生委員児童委員の活動支援として協議会に補助金を交付した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
38,943	38,943	38,324		619
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節 民生総務嘱託員報酬 20人			3,672	3,672
民生嘱託員報酬 201人			30,111	29,607
民生委員推薦会報酬 4人			126	84
事務補助嘱託員報酬 2人			2,056	2,056
9節 事務補助嘱託員等費用弁償			161	89
19節 民生委員・児童委員協議会補助金			2,817	2,816
<主な特定財源>				
・ 国県支出金				14,246

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 5 社会福祉総務費

◎健康福祉 ○地域生活の支援サービス

戦傷病者戦没者遺族等援護事業

【 生活福祉課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 地域生活の支援サービス

【 事業の目的 】

対象 戦没者の遺族、原子爆弾被爆者及び市民

意図 戦没者の追悼、原子爆弾被爆者に対する援護を通じ、平和を祈念するため。

効果 対象者の生活の援護や安定を目指し、福祉の増進を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 戦没者の追悼式典を遺族等と行った。
- ・ 鎌倉市遺族会へ補助金を交付した。
- ・ 鎌倉市被爆者の会へ補助金を交付した。
- ・ 本市の援護資格者として認定を受けた市民に対して、援護手当を支給した。
- ・ 戦没者等の遺族への給付金等請求受付事務等を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
4,041	4,041	3,784		257
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節 戦没者追悼式参列者記念品等			190	184
11節 消耗品費			42	40
印刷製本費			11	9
12節 筆耕翻訳料			3	2
13節 戦没者追悼式祭壇等設営業務委託料			60	60
戦没者追悼式献花及び祭壇盛花設置業務委託料			238	238
19節 鎌倉市遺族会補助金			158	158
鎌倉市被爆者の会補助金			75	75
20節 被爆者援護手当 127人			3,264	3,018
<主な特定財源>				
・ 国県支出金				78

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 5 社会福祉総務費

◎健康福祉 ○地域生活の支援サービス

行旅病人死亡人援護事業

【 生活福祉課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 地域生活の支援サービス

【 事業の目的 】

対象 行旅病人、行旅死亡人等及び同伴者

意図 行旅病人等の救護等のため。

効果 行旅病人等の救護等を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 行旅病人の援護については、実績がなかった。
- ・ 行旅死亡人の火葬、官報公告、遺骨の保管等を行った。
- ・ 「墓地、埋葬等に関する法律」第9条の規定に基づき、引き取り手のない遺体の取扱いを行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,286	2,354	1,962		392
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	行旅死亡人遺骨保管謝礼		90	90
12節	行旅死亡人官報公告掲載料		31	26
13節	行旅死亡人移送及び火葬等業務委託料		466	527
	墓地埋葬法による遺体取扱委託料		699	1,319
<主な特定財源>				
	・国県支出金			508

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 5 社会福祉総務費

◎健康福祉 ○地域生活の支援サービス

中国残留邦人等支援事業

【 生活福祉課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 地域生活の支援サービス

【 事業の目的 】

対象 永住帰国した中国残留邦人等

意図 中国残留邦人等の生活の支援を行うため。

効果 中国残留邦人等の老後の生活の安定、地域での生き生きとした暮らしを実現する。

【 事業の内容 】

- ・ 中国残留邦人等で、世帯の収入が一定の基準に満たない者などがいなかったため、生活支援給付金を支給しなかった。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
10	10	0		10

<支出内訳>

当初予算額 支出済額

20節 生活支援扶助費

10 0

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 5 社会福祉総務費

◎健康福祉 ○地域生活の支援サービス

生活困窮者自立支援事業

生活福祉課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 地域生活の支援サービス

【 事業の目的 】

対象 生活に困窮した市民

意図 自立の促進を図るため。

効果 相談及び住居確保給付金の支援を受けることにより、自立を目指すことができる。

【 事業の内容 】

- ・ 就労の支援その他の自立に関する問題について、対象者に対する支援計画を作成し、必要な情報の提供及び助言を行った。
- ・ 再就職のため必要と認められる者に対し、住居確保給付金を支給した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
15,903	15,634	15,569		65
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節 消耗品費			72	24
印刷製本費			0	45
13節 生活困窮者自立相談支援事業委託料			10,330	10,329
学習支援事業委託料			4,901	4,901
20節 住居確保給付金			600	270
<主な特定財源>				
・国県支出金				10,682

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 5 社会福祉総務費
 ◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

国保組合支援事業

【 保険年金課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 健康福祉
 施策の方針 市民の健康と安心づくりの推進

【 事業の目的 】

対象 市内に居住する国民健康保険組合の組合員とその家族

意図 国民健康保険組合が行う国民健康保険事業に要する費用に対する補助金であり、保険事業の健全化と事業運営の支援の一助とする目的で交付するため。

効果 組合員の安定した医療保障が図られる。

【 事業の内容 】

- ・ 保険事業の健全化と事業運営の支援の一助とする目的で、国民健康保険組合員とその家族1人あたりに70円を補助金として交付した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
67	67	66		1
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
19節 県建設連合国保組合補助金			40	39
県建設業国保組合補助金			27	27

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 5 社会福祉総務費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

国民健康保険事業特別会計繰出金

【

保険年金課

】

【 事業の内容 】

- ・ 国民健康保険事業特別会計への繰出金を支出した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,811,716	1,776,806	1,776,806		0

<支出内訳>

当初予算額 支出済額

28節 繰出金

1,811,716 1,776,806

<主な特定財源>

- ・ 国県支出金

477,619

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 5 社会福祉総務費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

介護保険事業特別会計繰出金

【 高齢者いきいき課 】

【 事業の内容 】

- ・ 介護保険事業特別会計への繰出金を支出した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2,506,100	2,384,300	2,384,300		0
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
28節 繰出金			2,506,100	2,384,300
<主な特定財源>				
・国県支出金				19,904

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 5 社会福祉総務費

◎市民自治 ○市民自治

地域福祉推進事業

【 福祉総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 計画の推進に向けた考え方

分野 市民自治

施策の方針 市民自治

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 健やかで心豊かに暮らせるまちづくりに向け、新たなコミュニティーや仕組みづくりを進めるため。

効果 地域福祉の推進が図られる。

【 事業の内容 】

- ・ 地域で安心して暮らしていくための初期相談に応じる地域福祉相談室の運営を継続し、適切な支援に繋げていく体制の整備を行った。
- ・ 地域住民による地域課題の把握と課題解決への取組を進めるため、地域アセスメント活動を中心とした地域福祉推進活動への支援を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
8,498	8,498	8,498		0
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
13節 地域福祉相談室事業委託料			5,400	5,400
19節 地域福祉推進活動支援補助金			3,098	3,098

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 5 社会福祉総務費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

【

職員課

】

【 対象となる職員 】

こどもみらい部発達支援室(発達相談担当)

健康福祉部のうち福祉総務課・生活福祉課(援護担当)・高齢者いきいき課(いきいき福祉担当)

障害者福祉課・保険年金課(年金担当)

【 職員給与費 】

(単位:千円)

＜支出内訳＞	当初予算額	支出済額
職員給与費	400,347	376,859
・ 2節 給料 一般職	186,221	174,393
一般職職員 49人		
再任用(短時間) 3人		
・ 3節 職員手当等	148,575	139,631
扶養手当	3,709	3,687
地域手当	29,314	27,529
通勤手当	4,956	4,569
超過勤務手当	14,663	13,505
休日給	74	285
管理職手当	5,496	5,448
特殊勤務手当	763	447
期末勤勉手当	80,967	76,827
住居手当	7,033	5,963
管理職員特別勤務手当	0	21
児童手当	1,600	1,350
・ 4節 共済費	65,551	62,835
市町村職員共済組合負担金	63,948	61,537
社会保険料	1,519	1,229
雇用保険料	84	69

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 10 社会福祉施設費

◎健康福祉 ○地域生活の支援サービス

福祉センター管理運営事業

福祉総務課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 地域生活の支援サービス

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 鎌倉市福祉センターの利用者の利便性向上と、施設環境の保持を図るため。

効果 利用者の利便性向上のため、適切な施設の管理を行う。

【 事業の内容 】

・福祉センターの効率的な管理運営を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
47,797	40,008	39,046		962
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	維持管理用消耗品費		310	309
	燃料費		5	0
	光熱水費		11,527	10,190
	維持修繕料		3,230	6,230
12節	電信料		115	94
	消防設備・非常用警報(放送)設備保守点検手数料		205	205
	自家用電気工作物保守点検手数料		191	233
	熱源機器保守点検手数料		934	934
	昇降機保守点検手数料		687	687
	受水槽法定点検等手数料		491	491
13節	総合管理業務委託料		29,183	18,846
	警備業務委託料		91	91
	自動ドア保守点検委託料		192	192
	電話設備保守点検委託料		143	107
	樹木伐採業務委託料		216	194
	受変電設備清掃業務委託料		43	43
18節	床置形ウォータークーラー備品購入費		234	200

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 15 障害者福祉費
 ◎健康福祉 ○地域生活の支援サービス

障害者福祉運営事業

【 障害福祉課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 健康福祉
 施策の方針 地域生活の支援サービス

【 事業の目的 】

対象 障害者等

意図 障害者等に関する施策をより明確にし、よりきめ細かく推進するための障害者福祉計画の着実な推進及び障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス等の適正かつ円滑な実施を行うため。

効果 障害者等の生活の安定と支援の充実を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 障害者福祉計画等の進行管理及び策定を行った。
- ・ 障害者総合支援法に基づく事業の施行管理等を行った。
- ・ 障害者団体等への支援を行った。
- ・ 障害者等へのサービス利用調整等必要な支援や権利擁護のための援助など相談支援事業を行った。
- ・ 失語症者等成人言語障害者への支援を行った。
- ・ 在宅の障害者の日中活動の場の確保、障害の特性に応じた作業の場の提供及び地域社会との交流の促進により障害者の自立を支援する地域活動支援センター事業を実施した。
- ・ 公的年金給付の要件を制度上満たせない在日外国人の障害者に給付金を支給した。
- ・ 基幹相談支援センターや成年後見センターを運営した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
266,152	267,534	260,295		7,239
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	総合相談窓口等非常勤嘱託員報酬 11人		10,282	10,360
	障害者介護給付費等審査会委員報酬 15人		3,936	3,105
	障害支援区分認定調査員報酬 3人		4,752	4,752
	障害者福祉計画推進委員会委員報酬 12人		408	448
7節	給付費等事務補助臨時的任用職員賃金		1,626	1,478
8節	障害者施設訪問歯科検診報償費		903	903
	障害福祉相談員等報償費		724	186
9節	総合相談窓口等非常勤嘱託員費用弁償		1,498	419
	障害支援区分認定調査員等費用弁償		540	317
11節	消耗品費		574	548
	備品修繕料		28	0
12節	電信料		72	72
	自立支援給付医師意見書作成手数料		1,646	1,286
	給付費支払システム運営手数料		4,243	4,232
	成年後見市長申立手数料		224	7
	手話通訳者等保険料		26	22
13節	障害者福祉計画点字版等作成委託料		342	192
	障害者相談支援事業運営委託料		8,287	8,287

	障害者地域活動支援センター運営事業委託料 11ヶ所	194,256	192,174
	成年後見センター運営業務委託料	3,780	3,780
	精神保健福祉相談・障害者虐待防止対策支援事業等委託料	4,950	4,316
	基幹相談支援センター運営委託料	14,712	14,712
	障害者福祉計画策定支援委託料	4,163	3,097
	法改正対応福祉総合システム改修委託料	0	2,052
14節	障害福祉サービス請求内容チェックシステム賃借料	778	778
19節	失語症成人言語障害者支援事業等負担金	497	497
	成年後見制度利用支援事業補助金	870	240
	余暇活動支援事業補助金	1,000	1,000
	鎌倉市肢体不自由児者父母の会補助金	147	147
	鎌倉市身体障害者福祉協会補助金	147	147
	青い麦の会事業運営費補助金	128	128
	鎌倉市手をつなぐ育成会補助金	231	231
	鎌倉市腎友会補助金	40	40
	神奈川県障害者スポーツ振興協議会運営費補助金	30	30
20節	外国籍等障害者福祉給付金	312	312

<主な特定財源>

・国県支出金	58,762
--------	--------

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 15 障害者福祉費
 ◎健康福祉 ○地域生活の支援サービス

障害者生活支援事業

【 障害福祉課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 健康福祉
 施策の方針 地域生活の支援サービス

【 事業の目的 】

対象 障害者等

意図 障害者等の生活安定及び福祉の向上を図り、必要な生活支援を行うため。

効果 障害者等の生活の安定と支援の充実を図る。

【 事業の内容 】

- ・施設等通所交通費助成費、特別障害者手当等、福祉手当を対象者に給付した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
154,425	147,315	146,474		841

<支出内訳>		当初予算額	支出済額
20節 施設等通所者交通費助成費		39,139	37,402
特別障害者手当等		43,286	41,190
福祉手当		72,000	67,882

福祉手当

国 制 度	月 額				人 員	総 額	国 庫
	障害児福祉手当及び 経過措置分福祉手当		特別障害者手当				
	2～3月分	4～1月分	2～3月分	4～1月分			
	14,600円	14,580円	26,830円	26,810円			
					延1,727人	41,190千円	32,342千円
市 制 度	福 祉 手 当				人 員	総 額	国 庫
	2,000円						
					延33,941人	67,882千円	—

<主な特定財源>

・国県支出金 32,342

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 15 障害者福祉費

◎健康福祉 ○地域生活の支援サービス

障害者福祉サービス事業

【 障害福祉課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 地域生活の支援サービス

【 事業の目的 】

対象 障害者等

意図 障害者等に必要な障害福祉サービスを提供し、日常生活及び社会生活を総合的に支援し、安心して生活を送ることができるようにするため。

効果 障害者等の日常生活の利便性の向上と、安心して社会生活を送ることができる体制の充実を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 障害者が障害福祉サービスを利用した場合に介護給付費の支給を行った。
- ・ 身体機能を補い日常生活を容易にするために障害者等の補装具・日常生活用具の給付を行った。
- ・ 障害の内容に合わせた住宅設備改修の際に重度障害者住宅設備改造費の助成を行った。
- ・ 自宅の浴槽での入浴が不可能な身体障害者に訪問入浴サービスを実施した。
- ・ グループホーム入居者へ家賃の助成を行った。
- ・ 施設から地域生活移行を予定している入所者を対象として、個室(ユニット)を設置し、地域での生活環境に近づけることを目的とした支援を行う事業については申請がなかった。
- ・ 障害者総合支援法の補装具給付費支給対象外の軽・中等度の難聴の児童に対し、補聴器購入費の一部の助成を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2,555,507	2,561,770	2,437,993		123,777
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
1節 特別障害者手当認定審査嘱託医報酬 2人		319	318	
12節 更生医療審査等手数料		67	60	
13節 身体障害者訪問入浴サービス事業委託料		5,500	4,532	
虐待防止緊急一時保護事業等委託料		1,051	277	
19節 在宅重度身体障害者生活介護支援事業補助金		9,623	0	
地域生活サポート事業補助金		5,279	5,715	
グループホーム設置費補助金		1,500	0	
グループホーム等家賃助成補助金		10,560	8,818	
短期入所拠点事業所配置事業補助金		2,255	2,255	
重度障害者住宅設備改造費補助金		5,340	2,916	
生活環境改善支援事業補助金		497	0	
軽・中等度難聴児補聴器購入助成事業補助金		333	553	
20節 障害福祉サービス費等		1,889,471	1,759,160	
相談支援給付費等		53,708	43,080	
自立支援医療等給付費		79,706	85,760	
補装具給付費		36,800	36,898	
高額障害福祉サービス等給付費		200	1,306	
障害児通所給付費等		310,176	347,202	

障害児相談支援給付費等	10,212	9,130
移動支援等給付費	79,914	77,026
日常生活用具給付費	33,428	33,853
障害福祉サービス利用助成費	614	435
身体障害短期入所法外扶助費	990	748
県単独短期入所加算	10,094	9,904
グループホーム法外扶助費	870	870
グループホーム等運営費補助事業給付費	7,000	7,177

重度障害者住宅設備改造費補助金

助成状況(改造内容別件数)

住宅設備改良(改良箇所重複あり)						4件
浴 室		便 所	台 所	玄 関	廊 下	そ の 他
0ヵ所		0ヵ所	0ヵ所	3ヵ所	1ヵ所	2ヵ所
県 費					1458千円	

日常生活用具給付費

品目別給付状況

電 気 式 た ん 吸 引 器	8件	聴 覚 障 害 者 用 通 信 装 置	1件
拡 大 図 書 器	5件	ス ト マ 用 装 具	2,690件
介 護 用 ベ ッ ド	0件	そ の 他	291件
入 浴 補 助 具	5件	合 計	3,000件

身体障害児者補装具交付事業

補装具交付(修理)及び自己負担額扶助状況

区 分	交 付			修 理		
名 称	件 数	公 費 負 担	自己負担額扶助	件 数	公 費 負 担	自己負担額扶助
義 肢	7件	4,255千円	149千円	8件	850千円	132千円
装 具	64件	7,904千円	776千円	31件	699千円	38千円
補 聴 器	58件	3,445千円	290千円	27件	535千円	37千円
車 い す	24件	6,841千円	994千円	57件	2,939千円	78千円
そ の 他	62件	6,128千円	437千円	5件	342千円	29千円
合 計	215件	28,573千円	2,646千円	128件	5,365千円	314千円
国 庫					17,106千円	
県 費					8,553千円	

更生医療給付費

給付利用者の状況

じん臓機能障害	肢体不自由	その他	合計
75人	0人	20人	95人

自立支援給付支給事業

障害者福祉サービス給付費等

地域生活支援事業	日中一時支援	17件	314,540円
	移動支援	3,098件	76,711,570円
居宅介護（身体・知的・児童・精神）		2,630件	160,127,987円
重度訪問介護		6件	99,090円
行動支援		375件	18,375,336円
同行援護		433件	19,177,248円
療養介護		184件	41,156,520円
生活介護		4,423件	907,685,078円
短期入所（身体・知的・児童）		1,283件	79,001,785円
県単独短期入所加算		600件	9,904,000円
施設入所支援		1,355件	196,318,796円
（施設入所補足給付）		-	14,211,217円
共同生活援助		1,941件	288,321,257円
自立訓練		360件	28,477,072円
計画相談支援		2,476件	43,053,537円
地域移行支援		0件	0円
地域定着支援		8件	26,328円
障害児給付費等			
障害児相談支援		518件	9,129,699円
児童発達支援		808件	80,596,486円
放課後等デイサービス		5,291件	266,467,881円
保育所等訪問支援サービス		9件	138,096円
合計		25,815件	2,225,082,306円
国庫			1,104,000千円
県費			549,172千円

<主な特定財源>

・国県支出金

1,829,622

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 15 障害者福祉費
 ◎健康福祉 ○地域生活の支援サービス

障害者社会参加促進事業

【 障害福祉課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 健康福祉
 施策の方針 地域生活の支援サービス

【 事業の目的 】

対象 障害者等

意図 在宅の障害者等の社会参加及び外出を支援するため。

効果 障害者等の社会参加の促進を図る。

【 事業の内容 】

- ・聴覚障害者等の依頼により、手話通訳者等を派遣し、聴覚障害者等の情報保障を図った。
- ・手話通訳者を週5回、半日、障害者福祉課窓口配置した。
- ・手話講習会入門、基礎、中級、上級講座等を開催した。
- ・障害者ふれあいフェスティバルを開催した。
- ・障害者が自ら運転する自動車を改造する場合に自動車改造費の助成を行った。
- ・障害の程度が1級から4級までの下肢・体幹・内部障害、あるいは1級の上肢の障害を有する方を対象とした自動車運転訓練費の助成は、対象者がいなかった。
- ・在宅の重度障害者に福祉タクシー利用券・福祉自動車燃料費助成券等を交付し利用料等の助成を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
42,556	42,753	41,022		1,731

< 支出内訳 >

	当初予算額	支出済額
1節 手話通訳嘱託員報酬 3人	1,276	1,283
8節 手話通訳者等派遣等報償費	2,274	1,983
9節 手話通訳嘱託員費用弁償	256	138
11節 福祉タクシー券等印刷製本費	224	213
12節 福祉タクシー券等事務手数料	1,053	1,006
13節 手話講習会開催等委託料	1,549	1,571
19節 障害者ふれあいフェスティバル開催負担金	330	303
20節 身体障害者自動車改造費助成費	200	400
身体障害者自動車運転訓練費助成費	100	0
福祉タクシー利用料金等助成費	35,294	34,125

福祉タクシー利用料金等助成事業利用状況

券 種 類	交 付 者 数	利 用 枚 数	執 行 額
タ ク シ ー 利 用 券	1,315人	延 41,045枚	20,586千円
自 動 車 燃 料 費 助 成 券	848人	延 8,968枚	13,452千円
福 祉 有 償 運 送 助 成 券	13人	延 290枚	87千円
合 計	2,176人	延 50,303枚	34,125千円

< 主な特定財源 >

・国県支出金

2,506

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 15 障害者福祉費

◎健康福祉 ○地域生活の支援サービス

障害者就労支援事業

【 障害福祉課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 地域生活の支援サービス

【 事業の目的 】

対象 障害者等

意図 一般就労が困難な障害者等に作業・生活訓練を行い、地域社会の一員として生活できるよう支援するため。

効果 障害者等の雇用の促進と就労の場が確保される。

【 事業の内容 】

- ・ 障害者を雇用する事業主に雇用奨励金を支給した。
- ・ 雇用の促進と就労の安定化を図るため、就労後の定着支援事業を行った。
- ・ 企業に就労する知的障害者の定着支援のため、障害者の就労を支援するジョブサポーター派遣事業を行った。
- ・ 就労支援のための訓練等給付費を支給し、家賃助成を行った。

【 事業費 】

(単位: 千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
485,032	485,032	446,321		38,711
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
8節	障害者雇用奨励金	7,650	6,715	
	雇用促進対策事業報償費	661	487	
13節	障害者就労後定着支援事業委託料	2,500	2,500	
	障害者就労支援員(ジョブサポーター)派遣事業委託料	1,204	954	
19節	障害者訓練等給付事業所家賃助成補助金	10,800	10,800	
20節	就労移行支援給付費	113,581	77,388	
	就労継続支援給付費	348,636	347,477	
<主な特定財源>				
	・国県支出金			320,999

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 15 障害者福祉費

◎健康福祉 ○地域生活の支援サービス

発達支援事業

【 発達支援室 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 地域生活の支援サービス

【 事業の目的 】

対象 発達に特別な支援を必要とする児童等

意図 ライフステージに応じて、その時々に必要な相談及びサービスを利用できるようにするため。

効果 安心して生活できるよう、一体的、総合的にサービスの提供体制を調整・整備する。

【 事業の内容 】

- ・発達障害を含む特別な支援を必要とする児童等の相談及び早期発見、早期支援について保健、福祉、教育等と連携を図りながら実施した。
- ・障害児放課後・余暇支援事業及び放課後等デイサービスを行う「障害児活動支援センター」の運営を指定管理者に委託した。
- ・特別な支援を必要とする児童を受け入れている幼稚園に対して補助金を交付した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
48,602	44,306	41,974		2,332
<支出内訳>		当初予算額 支出済額		
1節 発達支援嘱託員報酬				
理学療法士 2人		4,900	4,826	
言語聴覚士 4人		9,800	9,531	
心理士 4人		8,575	8,109	
保育士 1人		1,080	785	
作業療法士 1人		2,450	2,376	
嘱託医報酬				
小児神経科医師 1人		791	791	
整形外科医師 1人		791	791	
リハビリテーション医師 1人		1,582	1,582	
発達支援委員会委員報酬 6人		186	156	
相談支援嘱託員報酬 2人		2,288	2,161	
(仮称)由比ガ浜こどもセンター及び障害児活動支援センター運営事業者選定委員会報酬		312	96	
8節 講演会等講師謝礼		100	90	
発達支援システム推進協議会委員謝礼		176	41	
講演会保育ボランティア謝礼		6	5	
9節 発達支援委員会委員費用弁償		15	1	
相談支援嘱託員等費用弁償		383	149	
11節 消耗品費		378	368	
燃料費		69	45	
車両修繕料		73	50	
医薬材料費		3	3	
12節 電信料		51	35	
アップライトピアノ調律手数料		12	12	

電子証明書(相談支援使用料)発行手数料	8	7
普通傷害保険料	395	359
14節 オージオメタリース等賃借料	479	478
19節 特別支援保育運営費補助金	13,699	9,127

<主な特定財源>

・国県支出金	2,818
--------	-------

発達支援事業

事業名	実施状況	
発達支援事業 (新規相談のみ)	発達相談	171人
	言語聴覚相談	106人
	リハビリ相談	79人
発達支援指導	発達指導	43人(延451人)
	心理指導	3人(延27人)
	言語聴覚指導	78人(延1,098人)
	リハビリ指導	64人(延733人)
巡回相談事業 (幼稚園・保育園等)	発達相談	57回(延176人)
	言語聴覚相談	52回(延100人)
	リハビリ相談	28回(延68人)
母子グループ指導		29人(延113人)
障害児相談支援事業	障害児支援利用援助	136人(延173人)
	継続障害児支援利用援助	77人(延87人)

障害児放課後・余暇支援事業(放課後等デイサービスを含む)

事業名	実施状況	
障害児活動支援センター	開所日数	307日
	登録者数	5人
	延利用者数	82人
障害児活動支援センター (放課後等デイサービス)	開所日数	307日
	契約者数	97人
	延利用児童数	3,107人

特別支援保育助成事業

事業名	対象園	人数
特別支援保育運営費補助金交付事業	15 園	47人

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 15 障害者福祉費

◎健康福祉 ○地域生活の支援サービス

障害者医療助成事業

【 障害福祉課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 地域生活の支援サービス

【 事業の目的 】

対象 療育手帳A1～B1、身体障害者手帳1～3級と4級の一部、精神障害者保健福祉手帳の1～2級を持つ障害者等

意図 障害者の医療費を助成することにより、障害者の保健の向上に寄与し、福祉の増進を図るため。

効果 常時医療を必要とすることの多い障害者の経済的負担を緩和し、医療を受けやすい環境を醸成する。

【 事業の内容 】

- 療育手帳A1～B1、身体障害者手帳1～3級と4級の一部、精神障害者保健福祉手帳1～2級を持つ障害者等(所得制限あり・65歳以上新規障害除外)に、食事療養標準負担額及び生活療養標準負担額を除く健康保険自己負担分を全額助成した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
689,819	689,819	600,400		89,419

<支出内訳>		当初予算額	支出済額
7節 臨時的任用職員賃金		336	293
11節 医療助成事務用消耗品費		50	38
受診証印刷製本費		132	0
12節 審査支払手数料		8,900	8,313
20節 医療扶助費		680,401	591,756

	助成件数	月平均対象者
一般保険分	延 84,882件	2,822人
後期高齢者医療分	延 52,194件	1,512人

<主な特定財源>

・国県支出金 131,784

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 15 障害者福祉費

◎健康福祉 ○地域生活の支援サービス

発達支援サポートシステム推進事業

【 発達支援室 】

※重点事業(事業CD:4-1-1-3)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 地域生活の支援サービス

【 事業の目的 】

対象 発達に課題を持つ子どもの保護者及び支援者等

意図 発達に課題を持つ子どもが適切な支援を受けることができるよう、発達障害などの理解及び対応のスキルアップを図るため。

効果 療育と教育の連携を強化し、地域における幼児期から学齢期までライフステージに応じた継続した支援を行うことで鎌倉市子ども・子育てきらきらプランの主要施策「障害のある子どもと家庭への支援」の充実を図る。

【 事業の内容 】

- ・発達支援に関する情報共有と支援技術の向上を目指すサポーター養成講座を体系的に開催した。
- ・庁内検討委員会及び発達支援委員会と連携し、保育現場や学校現場における講座受講者の人材活用を推進した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
470	470	333		137

<支出内訳>

当初予算額 支出済額

8節 サポーター養成講座講師謝礼

420 312

11節 サポーター養成講座用消耗品費

50 21

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 20 障害者施設費

◎健康福祉 ○地域生活の支援サービス

障害者施設管理運営事業

【 障害福祉課・発達支援室 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 地域生活の支援サービス

【 事業の目的 】

対象 知的障害者、障害児等

意図 知的障害者の日常生活上の支援及び生活能力向上のために必要な支援、並びに就労に必要な支援及び訓練に関する業務を支援するため。

障害児等に余暇活動の場を確保することにより、その家族の介護に係る身体的及び精神的な負担を軽減し、障害児等及びその家族の福祉の増進を図るため。

効果 知的障害者の社会性の向上を図る。

障害児放課後・余暇支援施設の複数整備により、障害児等が安心して活動できる場が拡大するとともに、利用希望者の増加に対応する。

【 事業の内容 】

- ・ 鎌倉はまなみの効率かつ効果的運営を図るため、施設の維持管理及び運営を指定管理者に委託した。
- ・ 障害児放課後・余暇支援施設の維持管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
55,829	47,634	47,149		485
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節 障害児放課後・余暇支援施設光熱水費			937	523
鎌倉はまなみ設備維持修繕料			25,411	17,215
13節 鎌倉はまなみ指定管理料			29,411	29,411
19節 鎌倉はまなみリスク分担金			70	0

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 25 老人福祉費

◎健康福祉 ○地域生活の支援サービス

高齢者福祉運営事業

【 高齢者いきいき課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 地域生活の支援サービス

【 事業の目的 】

対象 高齢者等

意図 地域における高齢者の保健・ニーズを分析し、必要なサービス量を定め、豊かな高齢者福祉の基盤整備を図るため。

効果 地域全体で高齢者の自立生活を支え合い、介護が必要になっても住み慣れたまちで暮らし続けられる環境を実現する。

【 事業の内容 】

- ・ 高齢者保健福祉計画の策定を行った。
- ・ 高齢者保健福祉計画の進行管理を行った。
- ・ 福祉有償運送事業に関する事務を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,067	1,067	568		499

<支出内訳>

当初予算額 支出済額

1節 高齢者保健福祉計画推進委員会委員報酬 12人	732	468
11節 福祉有償運送協議会等消耗品費	11	0
高齢者保健福祉計画印刷製本費	324	100

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 25 老人福祉費

◎健康福祉 ○地域生活の支援サービス

高齢者施設福祉事業

【 高齢者いきいき課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 地域生活の支援サービス

【 事業の目的 】

対象 施設入所等を要する高齢者

意図 高齢者に対し、施設入所等に係る環境づくりを支援し、生活の質の確保を図るため。

効果 高齢者への施設福祉サービスの充実を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 養護老人ホーム等の入所判定を行った。
- ・ 特別養護老人ホームの土地の借上げを行った。
- ・ 養護老人ホーム等への施設入所措置を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
80,194	83,596	81,458		2,138

< 支出内訳 >

	当初予算額	支出済額
1節 高齢者措置判定委員会委員報酬 4人	104	42
14節 特別養護老人ホーム(鎌倉プライエムきしろ)土地賃借料	2,093	2,093
20節 施設入所者措置費 39人	77,997	79,323

措置状況

施設名	実人数	延人数	措置費
藤沢養護老人ホーム	10人	延 120人	18,763千円
敬愛の園	3人	延 32人	6,348千円
富岡ホーム	3人	延 36人	8,155千円
えびな南養護老人ホーム	4人	延 45人	8,064千円
相模原養護老人ホーム	8人	延 95人	17,247千円
美山ホーム	7人	延 75人	12,770千円
横須賀養護老人ホーム	2人	延 16人	4,173千円
養護老人ホーム共楽荘	1人	延 12人	1,865千円
養護老人ホーム湘風園	1人	延 12人	1,938千円
合 計	39人	延 443人	79,323千円

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 25 老人福祉費
 ◎健康福祉 ○地域生活の支援サービス

高齢者在宅福祉事業

【 高齢者いきいき課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 健康福祉
 施策の方針 地域生活の支援サービス

【 事業の目的 】

対象 高齢者

意図 高齢者に対し、健康等生活面における自立を支援し、生活の質の確保を図るため。

効果 高齢者への在宅福祉サービスの充実を図る。

【 事業の内容 】

- ・一人暮らし等の高齢者世帯に緊急通報装置の貸出しを行った。
- ・寝たきり等の高齢者に訪問による理美容サービスを行った。
- ・成年後見制度に関する相談、普及啓発、市民後見人活動支援等を行った。
- ・低所得の高齢者に対する成年後見申立に係る費用の一部助成は、対象者がいなかったため、行わなかった。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
22,562	21,562	20,083		1,479
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節 消耗品費			39	39
医薬材料費			11	10
12節 成年後見市長申立手数料			246	122
13節 緊急通報システム事業委託料			18,366	16,080
訪問理美容サービス事業委託料			70	52
成年後見センター運営業務委託料			3,780	3,780
19節 成年後見制度利用支援補助金			50	0

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 25 老人福祉費

◎健康福祉 ○地域生活の支援サービス

高齢者生活支援事業

【 高齢者いきいき課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 地域生活の支援サービス

【 事業の目的 】

対象 介護保険サービス利用者等

意図 介護保険法による軽減策とは別に、市独自で低所得者等に対する負担軽減策を講じるため。

効果 利用者や家族の経済的負担等を軽減し、介護サービス等を利用しやすくする。

【 事業の内容 】

- ・ 第2号被保険者のうち、要介護3～5の認定者または、要介護1・2の認定を受け失禁を伴う認知症のある方(いずれも低所得で在宅の方)に対し、紙おむつの支給を行った。
- ・ 養成講座を受講したサポーターが高齢者に対し定期的・継続的支援を行った。また、サポーターの養成及び利用希望者とのマッチングを行った。
- ・ 社会福祉法人が運営する施設等の利用者で生活が困難な方に対し、利用者負担分を軽減する事業は、社会福祉法人の軽減額が補助対象額に達しなかったため、補助を行わなかった。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
5,946	5,946	5,740		206

<支出内訳>

当初予算額 支出済額

13節 紙おむつ支給事業委託料	336	150
高齢者生活支援サポートセンター事業委託料	5,590	5,590
19節 社会福祉法人利用者負担額軽減制度事業補助金	20	0

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 25 老人福祉費

◎健康福祉 ○地域生活の支援サービス

高齢者施設整備事業

【 高齢者いきいき課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 地域生活の支援サービス

【 事業の目的 】

対象 高齢者

意図 健康の増進や教養の向上と、入所待機者の解消を図るため。

効果 施設による高齢者福祉サービスの充実を図る。

【 事業の内容 】

- ・腰越地域の老人福祉センターを整備した。
- ・前年度からの繰越明許費により、腰越なごやかセンター外構工事を行った。
- ・介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)の施設整備に係る補助金を交付した。
- ・小規模多機能型居宅介護事業所のスプリンクラー設置に係る補助金を交付した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
104,622	120,822	95,178		25,644
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	介護保険施設等整備事業者選定委員会委員報酬 5人		156	84
13節	腰越なごやかセンター建設事後家屋調査委託料		4,752	423
	腰越なごやかセンター看板設置委託料		1,107	495
	腰越なごやかセンター建設工事に伴う事業損失補償算定委託料		0	313
15節	腰越なごやかセンターに至る道路舗装工事請負費		10,228	7,126
	腰越なごやかセンター外構工事請負費		0	16,200
	(前年度からの繰越明許費)			
19節	特別養護老人ホーム整備費補助金		85,000	68,000
	スプリンクラー整備事業補助金		3,379	2,537
<主な特定財源>				
	・国県支出金			2,537

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 25 老人福祉費

◎健康福祉 ○地域生活の支援サービス

高齢者活動運営事業

【 高齢者いきいき課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 地域生活の支援サービス

【 事業の目的 】

対象 高齢者

意図 高齢者の社会参加や生きがいをづくりを支援し、福祉の向上を図るため。

効果 高齢者の健康維持や介護予防が図られ、長寿を喜ぶとともに、公的年金を受給できない外国籍市民の福祉を増進する。

【 事業の内容 】

- ・長寿のお祝いとして100歳以上の高齢者に対し、祝品を贈った。
- ・公的年金給付の要件を制度上満たせない在日外国人の高齢者に給付金を支給した。
- ・65歳以上の方が市内の公衆浴場を利用する場合に、入浴料の一部を助成した。
- ・デイ銭湯事業やいきいきサークル事業を行い、高齢者の生きがいをづくりを支援した。
- ・老人クラブの活動を支援するため、補助金を交付した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
34,564	34,564	31,975		2,589
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
1節 事務補助嘱託員報酬 1人		1,029	1,028	
7節 臨時的任用職員賃金		193	124	
8節 敬老祝品 100歳以上141人		765	637	
施設訪問用花束 11施設		33	33	
9節 事務補助嘱託員費用弁償		150	101	
11節 消耗品費		57	56	
印刷製本費		1,105	172	
13節 高齢者入浴助成事業委託料		14,170	14,170	
デイ銭湯事業委託料		6,151	6,151	
いきいきサークル事業委託料		3,535	2,905	
入浴助成券対象者名簿作成業務委託料		238	162	
19節 老人クラブ運営費補助金 72クラブ		4,918	4,616	
老人クラブ連合会補助金		1,620	1,620	
20節 外国籍等高齢者福祉給付金		600	200	
<主な特定財源>				
・国県支出金				1,955

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 25 老人福祉費

◎健康福祉 ○地域生活の支援サービス

シルバー人材センター支援事業

【 高齢者いきいき課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 地域生活の支援サービス

【 事業の目的 】

対象 就業を希望する高齢者

意図 働くことを通じて社会に貢献し、健康と生きがい及び社会参加を図るため。

効果 高齢者の勤労意欲と健康の増進、生活感の充実及び福祉の増進を図るとともに、高齢者の能力を生かした活力ある地域づくりに寄与する。

【 事業の内容 】

- ・ シルバー人材センターへの運営費に対する補助金交付及び運転資金貸付により、法人の円滑な運営を支援した。
- ・ 事務所の運営に係る経費を補助した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
46,384	39,384	39,384		0
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
13節	シルバー人材センター用地除草委託料		232	232
19節	神奈川県シルバー人材センター連合会負担金		60	60
	シルバー人材センター運営費補助金		35,722	28,722
	シルバー人材センター事務所補助金		3,370	3,370
21節	シルバー人材センター運転資金貸付金		7,000	7,000

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 25 老人福祉費

◎健康福祉 ○地域生活の支援サービス

高齢者雇用促進事業

【 高齢者いきいき課 】

※重点事業(事業CD:4-1-1-4)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 地域生活の支援サービス

【 事業の目的 】

対象 就業を希望する高齢者

意図 知識・経験豊かな高齢者の就労を通して地域課題の解決に取り組むとともに、高齢者の健康と生きがいの増進及び社会参加を図るため。

効果 意欲ある高齢者の就労を支援することで、高齢者の心身の健康及び福祉の増進を図るとともに、高齢者の能力を生かした活力ある地域づくりに寄与する。

【 事業の内容 】

- ・生涯現役促進地域連携鎌倉協議会と連携し、高齢者の雇用を促進するため、相談窓口設置、就労啓発セミナー、説明会等を開催した。
- ・国からの委託料が入金されるまでの運転資金として生涯現役促進地域連携鎌倉協議会に貸付を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
20,005	20,025	20,023		2
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節 消耗品費			10	8
19節 収入印紙負担金			0	20
21節 生涯現役促進地域連携鎌倉協議会貸付金			19,995	19,995

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 25 老人福祉費
 ◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

後期高齢者医療事業特別会計繰出金

【

保険年金課

】

【 事業の内容 】

- ・ 後期高齢者医療事業特別会計への繰出金を支出した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2,183,149	2,104,713	2,104,713		0

< 支出内訳 >

28節 繰出金

当初予算額	支出済額
2,183,149	2,104,713

< 主な特定財源 >

・ 国県支出金

251,409

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 30 老人福祉施設費

◎健康福祉 ○地域生活の支援サービス

在宅福祉サービスセンター管理運営事業

【 高齢者いきいき課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 地域生活の支援サービス

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 快適な施設の環境の保持を図るため。

効果 在宅福祉サービスセンター利用者の利便性の向上を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 地域の高齢者の介護に関する業務を行う二階堂、御成町、台在宅福祉サービスセンターの維持管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
44,924	44,904	35,290		9,614
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
11節	維持管理用消耗品費	270	99	
	非常用予備発電装置燃料費	9	0	
	光熱水費	17,912	14,081	
	維持修繕料	6,500	2,919	
	備品修繕料	104	0	
12節	電信料	481	467	
	自家用電気工作物保守点検手数料	289	428	
	消防設備器具保守点検手数料	488	154	
	受水槽保守点検手数料	178	76	
	冷温水発生機保守点検手数料	1,108	1,108	
	ファンコイルユニット保守点検手数料	155	162	
	貯湯槽保守点検手数料	124	119	
	昇降機保守点検手数料	1,798	1,797	
	ボイラー保守点検手数料	173	65	
	空調保守点検手数料	499	243	
	給水装置等定期点検手数料	65	65	
13節	自動ドア保守点検業務委託料	194	146	
	グリストラップ清掃及び油汚泥運搬処理業務委託料	145	145	
	厨房送風機保守点検業務委託料	82	82	
	総合管理業務委託料	12,013	10,925	
	清掃業務委託料	1,590	1,385	
	警備業務委託料	375	374	
	樹木伐採業務委託料	86	86	
	害虫駆除業務委託料	216	216	
	受変電設備清掃業務委託料	70	72	
	廃棄物処理委託料	0	76	

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 30 老人福祉施設費

◎健康福祉 ○地域生活の支援サービス

老人福祉センター管理運営事業

【 高齢者いきいき課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 地域生活の支援サービス

【 事業の目的 】

対象 高齢者(本市に住所を有する60歳以上の者)

意図 健康増進、教養の向上、レクリエーションのための機会を供与するため。

効果 外出やコミュニケーションによって、高齢者の健康的で明るい、生きがいのある生活を実現する。

【 事業の内容 】

- ・ 名越やすらぎセンター、教養センター、今泉さわやかセンター、玉縄すこやかセンター及び腰越なごやかセンターの管理運営業務を指定管理者に委託した。
- ・ 各センターの施設修繕を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
204,041	200,967	195,626		5,341
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	維持修繕料		15,859	9,467
12節	腰越なごやかセンター電信料		33	32
13節	老人福祉センター指定管理料		154,323	154,323
	腰越なごやかセンター指定管理料		30,104	30,086
	腰越なごやかセンター樹木剪定委託料		1,750	281
	老人福祉センター冷水器撤去委託料		136	107
18節	老人福祉センター備品購入費		1,836	1,137
19節	腰越なごやかセンター開設前管理用電気料金等負担金		0	193

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 35 国民年金事務費

◎健康福祉 ○地域生活の支援サービス

国民年金事務

【 保険年金課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
分野 健康福祉
施策の方針 地域生活の支援サービス

【 事業の目的 】

対象 国民年金被保険者等

意図 被保険者の年金受給権を確保するため。

効果 老齢、障害、死亡といった事故によって国民生活の安定が損なわれることを防ぎ、健全な国民生活の維持、向上を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 国民年金に関する資格関係届出、裁定請求、保険料免除申請等の受理・審査及び外国人20歳到達者に係る情報の年金事務所への提供、国民年金資格取得時の保険料納付督促、年金に関する広報、年金相談などを行った。
- ・ 特定障害者に対する特別障害給付金に係る届出等の処理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
3,215	3,215	3,099		116
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節 国民年金相談員報酬 1人			1,320	1,320
7節 臨時的任用職員賃金			252	229
9節 国民年金相談員普通旅費			80	76
11節 国民年金事務用消耗品費			203	203
13節 日本年金機構連携対応国民年金システム改修委託料			1,131	1,130
14節 電子複写機賃借料			229	141
<主な特定財源>				
・ 国県支出金				3,099

(款) 15 民生費 (項) 5 社会福祉費 (目) 40 臨時福祉給付金給付費

◎健康福祉 ○地域生活の支援サービス

臨時福祉給付金給付事業

【 福祉総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 地域生活の支援サービス

【 事業の目的 】

対象 市民税均等割非課税者

意図 低所得者の消費税率引き上げに伴う負担軽減と、経済的支援を図るため。

効果 低所得者の経済的支援を図る。

【 事業の内容 】

- ・前年度からの繰越明許費により、臨時福祉給付金等の給付に係る周知、申請受付、審査、支払い事務を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
0	189,066	142,337		46,729
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
3節	職員手当等(前年度からの繰越明許費)	0	109	
7節	臨時的任用職員賃金(前年度からの繰越明許費)	0	1,435	
11節	消耗品費(前年度からの繰越明許費)	0	22	
12節	郵便料(前年度からの繰越明許費)	0	1,718	
	電信料(前年度からの繰越明許費)	0	22	
	振込手数料(前年度からの繰越明許費)	0	1,942	
13節	臨時福祉給付金システム運用等業務委託料(前年度からの繰越明許費)	0	12,852	
	データエントリ入力業務委託料(前年度からの繰越明許費)	0	382	
19節	経済対策臨時福祉給付金(前年度からの繰越明許費)	0	123,855	

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 5 児童福祉総務費

◎子育て ○すべての子育て家庭への支援

児童福祉運営事業

【 こども支援課・保育課他 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
分野 子育て
施策の方針 すべての子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 児童等

意図 児童福祉事業の円滑な執行を図るため。

効果 児童福祉事業が適切に実施される。

【 事業の内容 】

- ・ 鎌倉市児童福祉審議会の運営を行った。
- ・ 鎌倉市子ども・子育て会議の運営を行った。
- ・ 鎌倉市子ども・子育てきらきらプラン～かまくらっ子をみんなで育てよう！～の推進を行った。
- ・ 市内の保育所の児童の健康に関して、専門的な見地から指導助言ができる保健衛生嘱託員を配置した。
- ・ 市内の保育所の給食調理に係る事務を円滑に行うため、栄養担当嘱託員等を配置した。
- ・ 子ども・子育て支援新制度に係る事務を円滑に運営するため、子ども・子育て支援システムの運用とともに、給付制度法改正及び幼児教育無償化に対応する改修を実施した。
- ・ こどもと家庭に関する相談窓口「こどもと家庭の相談室」の運営を行った。
- ・ 子どもの貧困対策を含め、子育て世帯の生活に関するアンケート調査を実施した。
- ・ 寄附金を遺児福祉基金に積み立てた。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
36,346	45,396	41,706		3,690
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節 児童福祉審議会員報酬 5人			322	178
鎌倉市子ども・子育て会議委員報酬 17人			728	324
保健衛生嘱託員報酬 4人			5,088	4,102
事務補助嘱託員報酬 6人			6,170	6,169
こどもと家庭の相談室相談員報酬 4人			9,540	9,540
栄養担当嘱託員報酬 1人			1,512	953
民間保育所等整備運営事業者選定委員会委員報酬 5人			0	156
7節 臨時的任用職員賃金			770	548
8節 卒園児記念品等			379	334
9節 保健衛生嘱託員費用弁償			499	262
事務補助嘱託員等費用弁償			899	430
こどもと家庭の相談室相談員等費用弁償			618	200
11節 消耗品費			75	73
12節 全国市長会認可保育所・認定こども園園児賠償責任保険料			233	229
13節 子ども・子育て支援システム保守業務委託料			1,620	1,620
子ども・子育て支援システムコンビニ収納スキャンテスト委託料			303	0
子ども・子育て支援システム(給付制度法改正対応)改修委託料			2,444	4,523
子ども・子育て支援システム(幼児教育無償化対応)改修委託料			0	2,659
子どもの貧困対策に関する実態調査委託料			0	2,668

19節 鎌倉市保育会補助金	14	14
鎌倉市保育士会補助金	14	14
25節 遺児福祉基金積立金	5,118	6,710
<主な特定財源>		
・国県支出金		4,079

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 5 児童福祉総務費

◎子育て ○すべての子育て家庭への支援

子育て支援事業

【 こども支援課・こども相談課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 子育て

施策の方針 すべての子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 子育て家庭等

意図 子育てに関する多様なサービスや情報を提供し、子育てニーズに対応するため。

効果 子育て中の市民が子育てを楽しみながらできる環境整備を行う。

【 事業の内容 】

- ・ 子育て家庭に情報提供をするために保育コンシェルジュを配置した。
- ・ 一日冒険遊び場、子育て家庭を対象とした講座・イベントなどの開催に係る費用の一部を助成した。
- ・ ファミリーサポートセンター又は子育て支援事業者の育児支援又は家事支援を利用した人のうち、在宅で子育てをしている家庭などに、利用料の一部を助成した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
7,810	7,810	6,583		1,227
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	保育コンシェルジュ謝礼		2,958	3,038
	子育て支援キャラクターイラスト作成謝礼		20	20
9節	保育コンシェルジュ費用弁償		614	0
11節	消耗品費		150	150
12節	電信料		35	35
	保育コンシェルジュ賠償責任・傷害保険料		49	43
19節	子育て支援行事等補助金		1,164	1,164
	在宅子育て家庭支援事業利用料補助金		2,820	2,133

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 5 児童福祉総務費

◎子育て ○すべての子育て家庭への支援

地域子育て支援拠点事業

【 こども支援課・こども相談課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 子育て

施策の方針 すべての子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 子育て家庭等

意図 子育てに関する多様なサービスや情報を提供することによって、ゆとりある子育て環境をつくるため。

効果 子育て家庭に対し情報提供や育児相談に応じ、育児不安などの解消を目指す。

【 事業の内容 】

- ・児童福祉法に規定する地域子育て支援拠点事業及びその類似事業を指定管理等によって行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
39,261	38,660	37,043		1,617
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	消耗品費		2,689	2,549
	光熱水費		1,701	747
	子育て支援センター維持修繕料		117	0
	鎌倉子育て支援センターの移転に係る修繕料		749	629
13節	鎌倉・深沢・大船子育て支援センター指定管理料		22,788	22,788
	玉縄子育て支援センター指定管理料		6,433	6,432
	つどいの広場事業実施委託料		2,833	2,833
	鎌倉子育て支援センター移転業務委託料		300	173
18節	(仮称)由比ガ浜こどもセンター関係備品購入費		1,651	892
<主な特定財源>				
	・国県支出金			18,776

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 5 児童福祉総務費

◎子育て ○すべての子育て家庭への支援

ファミリー・サポート・センター事業

【 こども相談課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 子育て

施策の方針 すべての子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 子育て家庭等

意図 育児等の援助を受けたい人で行いたい人が会員となり、会員同士で相互援助活動を行うため。

効果 地域ぐるみで子育て家庭を支え、心豊かに暮らせる状況を実現する。

【 事業の内容 】

- ・育児等の援助を受けたい人と援助したい人からなる有償ボランティアの会員組織であるファミリーサポートセンターで、アドバイザーが会員間の調整や援助活動等を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
13,692	11,392	11,229		163
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節 消耗品費			98	68
光熱水費			112	91
12節 電信料			354	291
ファミリーサポートセンター補償保険料			171	154
13節 ファミリーサポートセンター運営委託料			12,957	10,625
<主な特定財源>				
・国県支出金				7,484

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 5 児童福祉総務費

◎子育て ○すべての子育て家庭への支援

養育支援訪問等事業

【 こども相談課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 子育て

施策の方針 すべての子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 児童等

意図 児童虐待防止の周知啓発及び要保護児童等への支援を行うため。

効果 児童虐待を未然に防止するとともに、早期に発見し、支援することで、児童が心身ともに健全に発育発達することができる。

【 事業の内容 】

- ・ 要保護児童相談助言者の配置や講座の開催等の児童虐待未然防止対策を実施した。
- ・ 相談事例に専門的な見地から指導助言ができる要保護児童相談助言者を配置した。
- ・ 養育者が児童に不適切な養育を行い、児童虐待のリスクを抱え、特に支援が必要と認められる家庭に日常生活支援を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,576	1,576	595		981
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	ママのトークタイムわかば等謝礼		392	301
9節	こどもと家庭の相談室相談員研修会等費用弁償		26	26
11節	消耗品費		91	69
12節	養育支援訪問事業等補償保険料		50	49
13節	養育支援訪問事業委託料		514	150
	子育て短期支援事業委託料		20	0
	短期入所生活援助事業委託料		483	0
<主な特定財源>				
	・国県支出金			253

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 5 児童福祉総務費

◎子育て ○すべての子育て家庭への支援

子ども会館・子どもの家管理運営事業

【 青少年課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 子育て

施策の方針 すべての子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 市内に居住する乳幼児・小中学生等

意図 子どもに健全な遊び場を提供し、心身の健やかな育成を図るほか、居宅内労働を含む就労等において保護者が昼間家庭にいない児童に対して、家庭的な支援を行うため。

効果 心身ともに健やかな成長を図る。

【 事業の内容 】

- ・各小学校区に子どもの家を設置し、支援員のもと学童保育を行うとともに、子どもの家に併設又は単独で設置する子ども会館により、地域の乳幼児・小中学生に遊び場を提供した。
- ・子ども会館・子どもの家の運営について指定管理者制度を導入した。
- ・長谷子ども会館の耐震診断業務を実施した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
517,540	460,356	433,428		26,928
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
1節	こども育成専任支援員報酬 30人	83,495	76,463	
	こども育成支援員報酬 104人	149,386	115,792	
	こども育成補助員報酬 15人	2,184	8,755	
	事務補助嘱託員報酬 1人	1,028	1,028	
	施設巡回嘱託員報酬 1人	588	588	
	子ども会館・子どもの家指定管理者選定委員会委員報酬 4人	52	42	
7節	夏期及び障害児対応等臨時的任用職員賃金	12,006	12,167	
8節	児童見守り等謝礼	355	266	
9節	非常勤嘱託員費用弁償	11,764	8,194	
	研修旅費	250	178	
11節	消耗品費	5,155	5,150	
	燃料費	102	126	
	光熱水費	5,658	5,681	
	子どもの家畳表替え修繕料	712	712	
	二階堂子ども会館・家各室天井照明器具等修繕料	10,590	7,952	
	備品修繕料	30	0	
	医薬材料費	200	159	
12節	電信料	1,785	1,767	
	エレベーター保守点検等手数料	597	542	
	賠償責任保険料	1,782	1,454	
13節	腰越・山崎子ども会館・子どもの家指定管理料	43,200	40,340	
	子ども会館・子どもの家放課後児童支援員派遣業務委託料(欠員分)	36,504	35,047	
	子ども会館・子どもの家放課後児童支援員派遣業務委託料(長期休暇分)	23,088	10,547	
	西鎌倉子ども会館・子どもの家指定管理料	10,000	0	

岩瀬子ども会館・いまいずみ子どもの家指定管理料	10,000	0
西鎌倉子ども会館・子どもの家、岩瀬子ども会館・いまいずみ子どもの家指定管理料	0	19,036
小坂子ども会館・子どもの家崖対策委託料	8,651	4,266
梶原子ども会館指定管理料	8,546	8,546
にしかまくら子どもの家合同保育委託料	2,430	0
いわせ・いまいずみ子どもの家合同保育委託料	2,430	0
にしかまくら子どもの家・いまいずみ子どもの家合同保育委託料	0	4,795
長谷子ども会館耐震診断業務委託料	0	1,350
機械警備委託料	1,044	821
子どもの家利用料徴収システム改修委託料	378	378
伐採・斜面地草刈委託料	371	216
軽作業委託料	335	50
入退室管理システム生徒情報データインポート業務委託料	173	0
備品等廃棄物収集運搬処分委託料	172	0
子どもの家利用料徴収システム保守委託料	162	162
入退室管理システム名簿入力業務委託料	40	0
蜂駆除委託料	38	32
入退室管理システム児童カード作成業務委託料	29	0
クレペリン検査委託料	22	0
14節 腰越子ども会館・子どもの家施設賃借料	17,496	17,496
大船子どもの家増築棟賃借料	6,367	6,367
深沢子ども会館暫定施設賃借料	5,210	5,210
山崎子どもの家増築棟賃借料	3,120	3,120
山崎子どもの家増築棟賃借料	2,734	2,690
入退室管理システム使用料	817	622
負傷児童病院送迎用タクシー使用料	11	9
18節 AED購入費	2,473	1,620
冷蔵庫購入費	1,000	196
19節 放課後児童健全育成事業運営費等補助金	42,978	23,496
22節 賠償金	1	0
23節 子どもの家利用料還付金	1	0

<主な特定財源>

・国県支出金		173,632
--------	--	---------

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 5 児童福祉総務費

◎子育て ○すべての子育て家庭への支援

小児医療助成事業

【 保険年金課 】

※重点事業(事業CD:4-2-1-3)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 子育て

施策の方針 すべての子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 0歳～中学校3年生の入・通院した者

意図 医療費を助成することにより、小児の保健の向上に寄与するとともに、福祉の増進を図るため。

効果 小児の養育者の経済的負担を緩和し、医療を受けやすい環境を醸成する。

【 事業の内容 】

- ・食事療養標準負担額を除く0歳～中学校3年生の入・通院した場合の健康保険自己負担分医療費の全額を助成した。(小・中学生については一定の所得制限あり。)

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
518,445	518,445	438,864		79,581

<支出内訳>

	当初予算額	支出済額
7節 臨時的任用職員賃金	805	713
11節 医療助成事務用消耗品費	172	147
受診証等印刷製本費	183	78
12節 審査支払等手数料	18,896	15,532
13節 医療費助成システム改修委託料	3,386	3,386
20節 医療扶助費	495,003	419,008

助 成 件 数	月 平 均 対 象 者
延 226,576 件	15,524 人

<主な特定財源>

・国県支出金 62,140

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 5 児童福祉総務費

◎子育て ○すべての子育て家庭への支援

未熟児養育医療事業

【 保険年金課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
分野 子育て
施策の方針 すべての子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 出生時の体重が2,000g以下または身体の発育が未熟のまま出生した乳児(0歳児)

意図 諸機能を得るまでに必要な入院医療にかかる費用を負担することにより、保健の向上に寄与するとともに、福祉の増進を図るため。

効果 未熟児の養育者の経済的負担を緩和し、医療を受けやすい環境を醸成する。

【 事業の内容 】

- ・ 出生時の体重が2,000g以下または身体の発育が未熟のまま出生し、指定医療機関へ入院して養育を行う必要のある乳児(0歳児)に対して、諸機能を得るまでの必要な入院医療にかかる費用を負担した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
8,815	8,815	5,568		3,247
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
7節 臨時的任用職員賃金			79	73
11節 未熟児養育医療事務用消耗品費			31	21
12節 審査支払手数料			5	2
20節 医療扶助費			8,700	5,472
		助 成 件 数	月 平 均 対 象 者	
		延 99 件	5 人	
<主な特定財源>				
・国県支出金				3,394

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 5 児童福祉総務費

◎子育て ○すべての子育て家庭への支援

放課後子ども総合プラン運営事業

【

青少年課

】

※重点事業(事業CD:4-2-1-7)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 子育て

施策の方針 すべての子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 市立小学校に就学する小学生等

意図 全ての就学児童が放課後等を安全・安心に過ごし、多様な体験・活動を行うため。

効果 待機児童の減少を図る。

【 事業の内容 】

- ・ ふかさわ、せきやの実施に向け指定管理者を選定し、関係者と協議・調整を行うとともに、保護者や地域等を対象に説明会を実施した。
- ・ 教育部、校長会、こどもみらい部による検討委員会で全校実施に向けた協議・検討を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
350	350	166		184

<支出内訳>

当初予算額 支出済額

1節 子どもの家等指定管理者選定委員会委員報酬 4人

312

158

8節 放課後子ども総合プラン検討委員会報償費

38

8

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 5 児童福祉総務費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

【

職員課

】

【 対象となる職員 】

こどもみらい部(青少年課及び発達支援室発達相談担当を除く)

健康福祉部保険年金課(医療給付担当)

【 職員給与費 】

(単位:千円)

＜支出内訳＞	当初予算額	支出済額
職員給与費	1,212,008	1,145,235
・ 2節 給料 一般職	546,752	515,712
一般職職員 153人		
再任用(短時間) 4人		
・ 3節 職員手当等	434,438	404,079
扶養手当	13,155	10,734
地域手当	84,943	79,967
通勤手当	12,965	11,815
超過勤務手当	52,220	48,333
休日給	475	1,438
管理職手当	6,463	6,669
特殊勤務手当	1,215	898
期末勤勉手当	234,035	220,952
住居手当	22,157	17,036
管理職員特別勤務手当	0	27
児童手当	6,810	6,210
・ 4節 共済費	230,818	225,444
市町村職員共済組合負担金	188,456	185,029
社会保険料	39,188	38,073
雇用保険料	3,174	2,342

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 10 児童支援費

◎子育て ○すべての子育て家庭への支援

児童手当支給事業

【 こども相談課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
分野 子育て
施策の方針 すべての子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 0歳から15歳に到達した最初の年度末(3月31日)までの間にある児童(中学校修了前の児童)を養育している者

意図 児童を養育している者に児童手当を支給するため。

効果 家庭における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健全な育成及び資質の向上に資する。

【 事業の内容 】

- ・児童の健全な育成及び資質の向上に資することを目的に、児童を養育している者に手当を支給した。
- ・支給額 0歳から3歳未満の児童及び3歳以上小学校修了前の第3子以降の児童は、15,000円(月額)。3歳以上小学校修了前の第1、2子の児童及び中学生は、10,000円(月額)。なお、所得制限限度額以上である場合は年齢によらず一律5,000円(月額)。
- ・児童手当支給のためのシステム管理等に係る経費を支出した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2,421,364	2,321,364	2,308,502		12,862
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
7節 臨時的任用職員賃金		2,324	2,319	
11節 児童手当消耗品費		282	281	
児童手当印刷製本費		100	100	
13節 児童手当システム運用業務委託料		3,975	3,975	
番号制度対応児童手当システム改修委託料		864	864	
14節 児童手当システム機器賃借料		4,879	4,878	
20節 児童手当・特例給付		2,408,940	2,296,085	
・児童手当				
0歳から3歳未満(被用者)	月額15,000円	2,196人分	12ヶ月	
0歳から3歳未満(非被用者)	月額15,000円	469人分	12ヶ月	
3歳以上小学校修了前(1子・2子)	月額10,000円	8,320人分	12ヶ月	
3歳以上小学校修了前(3子以降)	月額15,000円	891人分	12ヶ月	
中学生	月額10,000円	2,812人分	12ヶ月	
・特例給付				
0歳から3歳未満(被用者)	月額5,000円	478人分	12ヶ月	
0歳から3歳未満(非被用者)	月額5,000円	38人分	12ヶ月	
3歳以上小学校修了前(1子・2子)	月額5,000円	2,933人分	12ヶ月	
3歳以上小学校修了前(3子以降)	月額5,000円	314人分	12ヶ月	
中学生	月額5,000円	1,449人分	12ヶ月	
・児童手当(施設入所)				
0歳から3歳未満	月額15,000円	1人分	12ヶ月	

3歳以上小学校修了前
中学生

月額10,000円
月額10,000円

35人分
22人分

12ヶ月
12ヶ月

<主な特定財源>

・国県支出金

1,937,313

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 10 児童支援費

◎子育て ○すべての子育て家庭への支援

入院助産等事業

【 こども相談課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 子育て

施策の方針 すべての子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 経済的な理由により、出産が困難な家庭等

意図 母子の保護を図るため。

効果 母子の生活の安定と自立の促進を図る。

【 事業の内容 】

- ・母子家庭で児童の養育が十分にできない場合、自立促進に向けて、母子とともに生活支援施設に入所させて保護した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
16,370	16,370	9,936		6,434
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
20節 助産施設入所費			495	0
母子生活支援施設入所費			15,875	9,936
<主な特定財源>				
・国県支出金				7,832

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 10 児童支援費

◎子育て ○すべての子育て家庭への支援

特定教育・保育施設支援事業

【 保育課 】

※重点事業(事業CD:4-2-1-4)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 子育て

施策の方針 すべての子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 子ども・子育て支援法に基づく確認を受けた幼稚園、保育所及び認定こども園(特定教育・保育施設)に通う就学前児童

意図 市内在住の児童が通う特定教育・保育施設に対し給付を行い、施設経営の健全化を図るとともに、就学前児童の教育及び保育を行うため。

効果 特定教育・保育施設に通う児童の処遇向上及び施設経営の健全化等を図るとともに、待機児童対策に取り組むことができる。

【 事業の内容 】

- ・平成30年度当初開始の第2子無償化に対応するシステム改修を実施した。
- ・特定教育・保育施設に対し、施設型給付費等を支給した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2,333,496	2,333,496	2,305,983		27,513
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
13節	保育所等の利用者負担軽減(第2子無償化対応)に係るシステム改修委託料		3,006	1,949
19節	施設型給付費(1号認定児 地方単独費用部分)		42,419	37,378
20節	施設型給付費(2、3号認定児 私立保育所委託費)		1,840,994	1,852,495
	施設型給付費(1号認定児 全国統一費用部分及び2、3号認定児認定こども園分)		379,784	347,685
	施設型給付費(市外園児分)		60,955	59,523
	法外扶助費(市外園児法外対応分)		6,338	6,953
<主な特定財源>				
	・国県支出金			946,274

施設名	事項名	給 付 費 (委 託 費) 支 弁 額	
		延 人 員 単 位 : 人	金 額 単 位 : 円
施 設 型 給 付 費 (1 号 認 定 児 地 方 単 独 費 用 部 分)(私 立)		2,382	37,378,224
施設型給付費(1号認定児 全国統一費用部分) (市 外 園 児 分)(私 立)		598	7,903,929
施設型給付費(2、3号認定児 全国統一費用部分) (市 内 園 児 分)(私 立)		22,874	2,200,179,227
富 士 愛 育 園		1,462	123,188,420
聖 ア ン ナ の 園		1,831	153,315,750
岩 瀬 保 育 園		1,288	129,907,400
オ ラ ン ジ エ		589	77,903,650
清 心 保 育 園		1,057	107,951,390
こ ば と ナ ー サ リ ー		1,025	112,105,060
大 船 ひ ま わ り 保 育 園		860	122,031,040
た ん ぼ ぼ 共 同 保 育 園		860	108,776,670
梶 原 の 森 た ん ぼ ぼ 保 育 園		1,036	114,539,570
山 崎 保 育 園		1,129	118,692,800
ピ ヨ ピ ヨ 保 育 園		773	100,299,030
寺 分 保 育 園		1,325	119,008,200
プ レ ッ プ お お ぞ ら 保 育 園		572	101,529,500
保 育 園 み つ ば ち		831	105,645,230
保 育 所 の ぞ み		321	68,211,900
う ち ゆ う 保 育 園 か ま く ら		708	92,434,310
明 照 フ ラ ワ ー ガ ー デ ン 保 育 園		855	96,954,790
認 定 こ ど も 園 ア ワ ー キ ッ ズ 鎌 倉		3,489	173,184,536
認 定 こ ど も 園 ア ワ ー キ ッ ズ 大 船		1,695	98,369,858
認 定 こ ど も 園 鎌 倉 み ど り こ ど も 園		1,168	76,130,123
施設型給付費(2、3号認定児 全国統一費用部分) (市 外 園 児 分)(公 立)		67	2,503,320
施設型給付費(2、3号認定児 全国統一費用部分) (市 外 園 児 分)(私 立)		1,317	49,116,050
法 外 扶 助 費 (市 外 園 児 法 外 対 応 分)(私 立)		609	6,952,830
総 合 計		27,847	2,304,033,580

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 10 児童支援費

◎子育て ○すべての子育て家庭への支援

特定地域型保育支援事業

保育課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 子育て

施策の方針 すべての子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 子ども・子育て支援法に基づく確認を受けた家庭的保育事業者、小規模保育事業者等(地域型保育事業者)を利用する就学前児童

意図 市内在住の児童が利用している地域型保育事業者に対し給付を行い、事業運営の健全化を図るとともに、就学前児童の保育を行うため。

効果 地域型保育事業者を利用する児童の処遇向上及び事業運営の健全化等を図るとともに、待機児童対策に取り組むことができる。

【 事業の内容 】

・ 特定地域型保育事業者に対し、地域型保育給付費を支給した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
199,334	199,344	177,315		22,029

<支出内訳>		当初予算額	支出済額
20節 地域型保育給付費(小規模保育事業・事業所内保育事業)		185,720	165,883
地域型保育給付費(家庭的保育事業)		13,624	11,432

<主な特定財源>

・ 国県支出金 127,143

施設名	事項名	給 付 費 (委 託 費) 支 弁 額	
		延 人 員 単 位 : 人	金 額 単 位 : 円
地 域 型 保 育 給 付 費 (市 内 園 児 分)(私 立)	ま ん ま る 保 育 室	778	174,459,240
	保 育 室 ハ ビ ネ ス	163	36,079,790
	て つ な ぐ 腰 越 保 育 室	210	46,716,980
	鎌 倉 お な り 小 規 模 保 育 室	168	31,474,020
	サ サ K i d s	115	19,447,350
	深 見 保 育 室	72	29,308,720
地 域 型 保 育 給 付 費 (市 外 園 児 分)(私 立)		50	11,432,380
		16	2,855,690
総 合 計		794	177,314,930

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 10 児童支援費

◎子育て ○すべての子育て家庭への支援

特別保育事業

【 保育課 】

※重点事業(事業CD:4-2-1-6)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 子育て

施策の方針 すべての子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 子ども・子育て支援法に基づく確認を受けた幼稚園、保育所及び認定こども園(特定教育・保育施設)に通う児童等

意図 特定教育・保育施設に通う児童等に係る通常保育以外の保育を行うため。

効果 子ども・子育て支援法に基づく地域子ども・子育て支援事業の充実を図ることができる。

【 事業の内容 】

- ・ 公立保育園における一時預かり事業の非常勤嘱託員報酬を執行した。
- ・ 公立保育園における一時預かり事業の臨時的任用職員賃金を執行した。
- ・ 公立保育園における一時預かり事業の非常勤嘱託員費用弁償を執行した。
- ・ 病児・病後児保育事業に係る経費を執行した。
- ・ 特定教育・保育施設等の通常の保育時間を超えた延長保育に要する経費に対する補助金を交付した。
- ・ 特定教育・保育施設の通常の教育時間を超えた預かり保育に要する経費に対する補助金を交付した。
- ・ 特定教育・保育施設の一時的預かり事業に要する経費に対する補助金を交付した。
- ・ 特定教育・保育施設における保護者からの実費徴収に当たり、生活保護世帯の負担を軽減するため、補助金を交付した。
- ・ 病児保育事業を実施するに当たり、必要な改修費に対する補助金を交付した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
107,027	102,596	90,674		11,922
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	一時預かり事業非常勤嘱託員報酬 8人		8,388	8,566
7節	臨時的任用職員賃金		8,192	5,310
9節	一時預かり事業非常勤嘱託員費用弁償		395	138
13節	病児保育委託料		15,035	15,034
	病後児保育委託料		17,148	17,147
19節	延長保育事業等補助金		38,225	26,960
	幼稚園型預かり保育補助金		3,786	3,487
	一時預かり事業補助金		7,668	6,248
	実費徴収補足給付事業補助金		414	8
	病児保育事業改修費補助金		7,776	7,776
<主な特定財源>				
	・国県支出金			52,496

子ども・子育て支援交付金

施設名	事項名	延長 補助金 保育事業等	幼稚園型 補助金 預かり	一時 預かり 補助金 事業	実費徴収補足給付 事業補助金	小計
富士愛育園		1,372	0	0	0	1,372
聖アンナの園		1,368	0	0	0	1,368
岩瀬保育園		1,426	0	16	1	1,443
オラージュ		1,371	0	0	0	1,371
清心保育園		1,356	0	74	0	1,430
こばとナーサリー		1,342	0	938	0	2,280
大船ひまわり保育園		1,344	0	0	0	1,344
たんぽぽ共同保育園		1,388	0	2,107	0	3,495
梶原の森たんぽぽ保育園		1,404	0	0	0	1,404
山崎保育園		2,190	0	1,966	7	4,163
ピヨピヨ保育園		1,416	0	0	0	1,416
寺分保育園		1,402	0	0	0	1,402
プレップおおぞら保育園		1,426	0	0	0	1,426
保育園みつばち		460	0	949	0	1,409
保育園のぞみ		300	0	0	0	300
うちゅう保育園かまくら		300	0	0	0	300
明照フラワーガーデン保育園		321	0	198	0	519
認定こども園アワーキッズ鎌倉		2,270	2,862	0	0	5,132
認定こども園アワーキッズ大船		2,232	0	0	0	2,232
認定こども園鎌倉みどりこども園		1,343	625	0	0	1,968
まんまる保育室		305	0	0	0	305
保育室ハピネス		324	0	0	0	324
てつなぐ腰越保育室外		300	0	0	0	300
市外		0	0	0	0	0
合計		26,960	3,487	6,248	8	36,703

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 10 児童支援費

◎子育て ○すべての子育て家庭への支援

私立保育所等助成事業

【 こども支援課・保育課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 子育て

施策の方針 すべての子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 両親が働いていたり病気のため、家庭で保育できない就学前児童

意図 市内在住の児童が通う私立保育所等に対し補助を行い、施設経営の健全化を図るとともに、両親が働いていたり病気のため、家庭で保育できない就学前児童の保育を行うため。

効果 私立保育所等に通う児童の処遇向上及び施設経営の健全化等を図るとともに、待機児童対策に取り組むことができる。

【 事業の内容 】

- ・ 永年に渡り、市内の幼稚園における幼児教育の充実、発展等に寄与した者に対し、その功績を称え表彰する鎌倉市民間幼稚園教諭永年勤続等表彰制度を創設し、表彰を行った。
- ・ 私立保育所に対する支援として、民間保育所特別経常費補助金及び保育緊急対策事業費補助金を交付した。
- ・ 障害児の保育に対する障害児保育推進特別対策事業費補助金を交付した。
- ・ 職員の雇用、入所児童の処遇改善等に対する民間保育所運営改善費補助金を交付した。
- ・ 届出保育施設に入所している児童の保育に要する経費に対して補助金を交付した。
- ・ 認可保育所又は認定こども園への移行を希望する認可外保育施設に対して、移行に必要な経費を補助する認可化移行運営費支援事業補助金については、対象施設がなかったため、補助金を交付しなかった。
- ・ 認定こども園化を目指す幼稚園が実施する長時間の預かり保育に必要な経費に対する長時間預かり保育支援事業費補助金を交付した。
- ・ 賃借物件を活用して私立保育所等を運営する事業者に対して家賃の補助金を交付した。
- ・ 満3歳児への保育の提供等の事業拡大に伴い、改修が必要となる長時間預かり保育を行う幼稚園に対して、必要な経費を補助する私立幼稚園長時間預かり改修費補助金については、国の制度変更等のため、補助金を交付しなかった。
- ・ 私立保育所等に対して、職員のキャリアアップに資する研修に参加する際の代替保育士の雇用経費の一部に対して補助金を交付した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
474,131	398,004	372,620		25,384
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	幼稚園教諭表彰記念品(44人)		30	30
19節	民間保育所特別経常費補助金		13,422	13,421
	保育緊急対策事業費補助金		101,502	24,449
	障害児保育推進特別対策事業費補助金		20,172	20,224
	民間保育所運営改善費補助金		292,972	283,126
	届出保育施設運営改善費補助金		534	218
	認可化移行運営費支援事業補助金		3,348	0
	保育エキスパート等研修代替保育士雇用費補助金		0	1,622
	安心こども交付金(大船ひまわり保育園分園賃借料補助)		1,800	1,800
	安心こども交付金(オレンジ分園Sprout賃借料補助)		1,350	1,350

安心こども交付金(プレップおおぞら保育園賃借料補助)	6,804	6,804
安心こども交付金(うちゅう保育園かまくら賃借料補助)	9,340	9,340
安心こども交付金(てつなぐ腰越保育室賃借料補助)	2,916	2,916
安心こども交付金(御成町方面小規模保育施設賃借料補助)	2,916	0
私立幼稚園長時間預かり保育支援事業費補助金	11,484	7,320
私立幼稚園長時間預かり改修費補助金	5,541	0

< 主な特定財源 >

・ 国県支出金

37,750

		(単位:千円)												
区分	保育所等	富士 愛育園	聖アンナ の園	岩瀬 保育園	オレンジ	清心 保育園	こぼとナ ーサリー	大船 ひまわり 保育園	たんぼぼ 共同 保育園	山崎 保育園	ピヨピヨ保 育園	寺分 保育園	アワーキッ ズ 鎌倉	梶原の森 たんぼぼ 保育園
民間保育所運営費補助金														
(特別経常費)		1,612	0	780	0	0	6,394	0	1,800	0	2,835	0	0	0
保育緊急対策事業費補助金														
低年齢児受入対策緊急支援 事業		0	886	3,797	0	2,088	1,898	0	285	0	570	1,139	0	3,037
民間保育所健康管理体制強化 事業		0	0	0	362	0	0	0	0	0	0	0	362	0
要保護児童保育所受入促進 事業		0	674	674	0	674	0	0	0	674	0	674	449	674
地域型保育事業連携対策緊急 支援事業		0	1,698	0	0	0	0	0	0	0	0	1,788	0	0
小計		0	3,258	4,471	362	2,762	1,898	0	285	674	570	3,601	811	3,711
障害児保育事業費補助金														
特別経費		0	0	0	768	0	768	0	0	0	888	0	0	0
通常経費		1,656	660	1,320	0	0	3,300	660	660	0	1,758	1,365	0	1,980
小計		1,656	660	1,320	768	0	4,068	660	660	0	2,646	1,365	0	1,980
民間保育所運営改善費補助金														
(職員加算)		4,720	4,720	4,720	4,720	4,720	4,720	4,720	4,720	4,720	4,720	4,720	4,720	4,720
(経営改善費)		7,910	8,024	7,383	5,422	7,065	7,274	7,983	7,033	7,494	7,034	7,997	10,585	7,567
(処遇改善費)		2,718	3,395	2,383	1,201	1,955	1,913	1,624	1,591	2,091	1,452	2,499	3,730	2,005
(健康管理費)		139	139	139	139	139	139	139	139	139	138	138	94	139
(災害共済負担費)		47	56	48	28	36	33	29	27	35	24	44	94	33
小計		15,534	16,334	14,673	11,510	13,915	14,079	14,495	13,510	14,479	13,368	15,398	19,223	14,464
合計		18,802	20,252	21,244	12,640	16,677	26,439	15,155	16,255	15,153	19,419	20,364	20,034	20,155

(単位:千円)

区分	保育所等	プレップ おおぞら 保育園	アワー キッズ 大船	鎌倉 みどり こども園	保育園 みつばち	保育所 のぞみ	うちゅう 保育園 かまくら	明照 フラワー ガーデン 保育園	まんまる 保育室	保育室 ハビネス	てつなぐ 腰越 保育室	計
民間保育所運営費補助金												
(特別経費)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13,421
保育緊急対策事業費補助金												
低年齢児受入対策緊急支援事業		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13,700
民間保育所健康管理体制強化事業		0	362	0	0	0	0	0	0	0	0	1,086
要保護児童保育所受入促進事業		674	0	505	0	0	505	0	0	0	0	6,177
地域型保育事業連携対策緊急支援事業		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,486
小計		674	362	505	0	0	505	0	0	0	0	24,449
障害児保育事業費補助金												
特別経費		0	0	888	814	0	0	384	0	0	0	4,510
通常経費		0	0	0	0	0	0	2,355	0	0	0	15,714
小計		0	0	888	814	0	0	2,739	0	0	0	20,224
民間保育所運営改善費補助金												
(職員加算)		4,390	4,720	4,720	4,720	4,720	4,688	4,720	0	0	0	94,038
(経営改善費)		6,962	7,312	6,539	7,034	5,269	6,880	7,425	0	0	0	146,192
(処遇改善費)		1,058	3,263	1,950	1,534	594	1,308	1,563	0	0	0	39,827
(健康管理費)		139	139	0	124	0	0	139	40	0	0	2,341
(災害共済負担費)		0	63	31	27	0	23	37	0	7	6	728
小計		12,549	15,497	13,240	13,439	10,583	12,899	13,884	40	7	6	283,126
合計		13,223	15,859	14,633	14,253	10,583	13,404	16,623	40	7	6	341,220

(円)

区分	保育所	ひまわり会	どんぐり	市外認可外 保育施設	計
届出保育施設運営改善費補助金					
(児童健康管理費)		152,000	0	0	152,000
(従事者健康管理費)		35,720	0	0	35,720
(施設賠償責任保険)		15,000	15,000	0	30,000
小計		202,720	15,000	0	217,720
認可化計画保育施設運営費補助金					
(認可化計画保育施設運営費補助金)		0	0	0	0
小計		0	0	0	0
合計		202,720	15,000	0	217,720

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 10 児童支援費

◎子育て ○子育て支援施設の整備

私立保育所等整備事業

【 保育課 】

※重点事業(事業CD:4-2-2-6)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 子育て

施策の方針 子育て支援施設の整備

【 事業の目的 】

対象 私立保育所等を運営する法人

意図 市内の私立保育所の整備等に対し補助を行い、待機児童の解消等を図るため。

効果 待機児童の解消や子どもを安心して育てることができる体制整備を図る。

【 事業の内容 】

- ・鎌倉地域の待機児童対策として、旧横浜地方法務局鎌倉出張所を賃借し、同庁舎ボイラー室内の機械等を撤去した。
- ・玉縄地域の待機児童対策として、フラワーセンター大船植物園本園苗ほ跡地を賃借した。
- ・鎌倉地域の待機児童対策として、御成町在宅福祉サービスセンターにおける小規模保育施設及び保育園設置に係る改修費用に対して補助金を交付した。
- ・寺分保育園の外壁及び屋上防水で劣化が進行したことから、大規模な改修費用に対して補助金を交付した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
49,028	81,174	77,717		3,457
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
13節	旧横浜地方法務局鎌倉出張所ボイラー室機械撤去等委託料	1,792	2,041	
14節	旧横浜地方法務局鎌倉出張所土地・建物賃借料	21,713	10,359	
	フラワーセンター大船植物園本園苗ほ跡地土地借地料	9,023	9,022	
19節	鎌倉おなり小規模保育室設置施設改修費補助金	16,500	16,500	
	鎌倉おなり保育園設置施設改修費補助金	0	24,000	
	寺分保育園大規模改修費補助金	0	15,795	
<主な特定財源>				
	・国県支出金			46,529

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 15 母子福祉費

◎子育て ○すべての子育て家庭への支援

ひとり親家庭等生活支援事業

【 こども相談課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 子育て

施策の方針 すべての子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 ひとり親家庭等

意図 ひとり親家庭等の生活の安定と自立の促進を図るため。

効果 ひとり親家庭等の安定した生活を維持する。

【 事業の内容 】

- ・離婚などで父親又は母親と生計を同じくしていない児童や、父親又は母親が重度の障害の状態にある場合、児童の養育者に対して児童扶養手当法に基づく手当を支給した。
- ・ひとり親への支援としてひとり親家庭自立支援教育訓練給付金、ひとり親家庭自立支援高等職業訓練促進給付金、家賃助成、ひとり親家庭等日常生活支援を行った。
- ・遺児が中学校を卒業する際に卒業祝金を、ひとり親家庭等の児童が大学に進学する際に支度金を贈呈した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
331,703	305,203	297,804		7,399
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
1節 児童扶養手当認定医報酬 2人		30	15	
ひとり親家庭自立支援員報酬 2人		5,040	5,040	
8節 遺児卒業祝金		540	270	
ひとり親家庭等児童大学進学支度金		3,000	2,640	
9節 ひとり親家庭自立支援員費用弁償		325	314	
11節 児童扶養手当消耗品費		30	24	
12節 ひとり親家庭等日常生活支援事業補償保険料		25	24	
13節 ひとり親家庭等日常生活支援業務委託料		86	51	
番号制度対応児童扶養手当(福祉総合)システム改修委託料		513	513	
19節 鎌倉市母子寡婦福祉会補助金		35	35	
ひとり親家庭自立支援教育訓練給付金		300	35	
20節 ひとり親家庭等家賃助成		21,120	16,856	
児童扶養手当		295,570	270,734	
ひとり親家庭自立支援高等職業訓練促進給付金		4,850	1,250	
21節 母子、寡婦及び父子福祉資金貸付金		200	0	
25節 社会福祉基金利子積立金		39	3	
<主な特定財源>				
・国県支出金				98,966

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 15 母子福祉費

◎子育て ○すべての子育て家庭への支援

ひとり親家庭等医療助成事業

【 保険年金課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 子育て

施策の方針 すべての子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 ひとり親家庭等のこどもとその養育者

意図 医療費を助成することにより、その生活の安定及び自立を支援し、福祉の増進を図るため。

効果 ひとり親家庭等の経済的負担を緩和し、医療を受けやすい環境を醸成することで生活の安定と自立を支援する。

【 事業の内容 】

- ・ひとり親家庭等の高校卒業前のこどもとその養育者の、食事療養標準負担額及び生活療養標準負担額を除く健康保険自己負担分医療費の全額を一定の所得制限を設けて助成した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
69,479	69,479	55,527		13,952

<支出内訳>

	当初予算額	支出済額
7節 臨時的任用職員賃金	56	52
11節 医療助成事務用消耗品費	28	6
受診証印刷製本費	77	22
12節 審査支払手数料	1,768	1,446
20節 医療扶助費	67,550	54,001

助 成 件 数	月 平 均 対 象 者
延 20,998 件	1,812 人

<主な特定財源>

- ・国県支出金 25,186

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 20 児童福祉施設費

◎子育て ○すべての子育て家庭への支援

公立保育所管理運営事業

【 こども支援課・保育課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 子育て

施策の方針 すべての子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 両親が働いていたり病気のため、家庭で保育できない就学前児童

意図 両親が働いていたり病気のため、家庭で保育できない就学前児童の保育を行うため。

効果 公立保育所の効率的な運用と維持管理を行うとともに、待機児童対策に取り組む。

【 事業の内容 】

- ・公立保育所の保育士、給食調理員等の賃金を執行した。
- ・公立保育所の給食に係る経費を執行した。
- ・岡本保育園新園舎を賃借した。
- ・その他公立保育所の運営に係る経費を執行した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
443,346	445,992	421,999		23,993
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
1節	保育所嘱託医報酬(小児科・耳鼻科・眼科・歯科医) 24人	2,517	2,516	
	低年齢児保育用非常勤嘱託員報酬 1人	1,325	763	
	保育非常勤嘱託員報酬 20人	13,311	12,317	
7節	産休・育休代替等臨時的任用職員賃金	130,452	130,876	
8節	人形劇公演謝礼	300	285	
9節	保育非常勤嘱託員等費用弁償	1,083	619	
11節	保育用消耗品費	7,385	7,202	
	食糧費	0	2	
	印刷製本費	73	69	
	光熱水費	27,175	20,810	
	維持修繕料	14,240	14,225	
	備品修繕料	200	94	
	給食賄材料費	60,118	58,370	
	給食食材放射性物質濃度測定用賄材料費	453	425	
	医薬材料費	90	82	
12節	電信料	875	746	
	検便検査手数料	629	484	
	エレベーター保守点検等手数料	2,563	2,188	
13節	処理困難備品廃棄処分委託料	200	0	
	清掃業務委託料	11,785	9,438	
	用務・軽作業業務委託料	9,001	8,100	
	警備委託料	1,143	1,016	
	グリストラップ清掃業務及び油汚泥収集運搬業務委託料	373	345	
	油汚泥処分業務委託料	105	79	
	布団乾燥委託料	1,710	1,486	
	受水槽清掃委託料	255	255	

	ゴキブリ駆除委託料	71	71
	園庭整備委託料	300	654
	臨時的任用職員健康診断委託料	206	108
	深沢保育園高所窓清掃委託料	70	54
	第三者評価事業委託料	238	227
	給食調理業務委託料	63,319	62,493
	保育士派遣業務委託料	44,860	41,340
	熱風消毒保管庫移設業務委託料	339	296
	空調機定期点検業務委託料	119	72
	食器洗浄機移設業務委託料	378	0
	大船保育園登り棒設置業務委託料	0	298
14節	低年齢児用体動モニター等賃借料	1,167	893
	岡本保育園園舎賃借料	39,248	39,248
18節	保育園用備品購入費	3,031	2,025
	給食用備品購入費	2,150	961
19節	日本スポーツ振興センター災害共済等負担金	483	467
22節	過少収納時補てん金	5	0
	保育所事故損害賠償金	1	0
<主な特定財源>			
	・国県支出金		478

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 20 児童福祉施設費

◎子育て ○すべての子育て家庭への支援

あおぞら園管理運営事業

【

発達支援室

】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 子育て

施策の方針 すべての子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 発達に特別な支援を必要とする児童

意図 児童発達支援センターにおいて、日常生活における基本動作の指導、独立自活に必要な知識技能の付与又は集団生活への適応のための訓練を提供するため。

効果 発達に特別な支援を必要とする児童が住みなれた地域社会の中で、普通に暮らしていけるようにするため、自立に必要な能力の育成を図り、社会への適応性を身につけていくこと。

【 事業の内容 】

- ・ 発達に特別な支援を必要とする児童に対し、保護者と情報交換しながら日々児童指導員、保育士等が集団生活や遊びを通して基本的生活習慣や社会性の発達を援助した。
- ・ あおぞら園の管理及び通園バスの運行に係る経費を執行した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
66,436	65,626	60,337		5,289
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
1節 嘱託医報酬				
精神科医師 1人		791	791	
小児科医師 1人		142	142	
眼科医師 1人		69	69	
耳鼻科医師 1人		69	69	
歯科医師 1人		139	139	
栄養・給食嘱託員報酬 1人		1,728	1,728	
事務補助嘱託員報酬 1人		2,057	1,028	
7節 臨時的任用職員賃金		3,087	1,090	
8節 保護者向け講演会講師謝礼等		53	48	
9節 事務補助嘱託員等費用弁償		324	159	
11節 消耗品費		1,069	1,059	
燃料費		86	48	
印刷製本費		16	6	
光熱水費		2,891	2,443	
緊急小破修繕料		3,330	3,043	
防犯対策等修繕料		10,581	10,411	
備品修繕料		0	94	
車両修繕料		78	0	
給食賄材料費		3,777	3,599	
給食食材放射性物質濃度測定用賄材料費		59	55	
医薬材料費		30	30	
12節 電信料		297	227	
自家用電気工作物保安管理等手数料		559	496	
普通傷害保険料		461	485	

13節	通園バス運行委託料	12,013	11,748
	給食調理業務委託料	9,902	9,542
	総合施設管理業務委託料	5,469	5,469
	保育士派遣委託料	6,168	4,094
	警備業務委託料	107	107
	植木剪定業務委託料	22	22
	健康診断用健診器具滅菌業務委託料	7	7
	園庭けやき伐採業務委託料	421	421
14節	コピー機等賃借料	181	173
18節	園庭遊具等備品購入費	423	281
	あおぞら園軽自動車購入費	0	1,185
19節	県社会福祉協議会会費負担金	25	25
	市社会福祉協議会会費負担金	3	3
	事故見舞金負担金	1	0
22節	児童発達支援センター事故損害賠償金	1	0
27節	あおぞら園軽自動車重量税	0	1

利用状況

・児童発達支援センターあおぞら園

児童発達支援 開園日数:225日 年間利用児数:26人(延3,712人)

保育所等訪問支援 年間利用児数:1人(延9人)

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 20 児童福祉施設費

◎子育て ○子育て支援施設の整備

子ども会館・子どもの家整備事業

【 こども支援課・青少年課 】

※重点事業(事業CD:4-2-2-5)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 子育て

施策の方針 子育て支援施設の整備

【 事業の目的 】

対象 市内に居住する乳幼児・小中学生等

意図 子ども会館の整備を行い、遊びを通して相互の交流が図られ、社会性が身につけられるよう充実に図るとともに、子どもの家の整備を行い、増加する学童保育の需要に対応するため。

効果 心身ともに健やかな成長を図る。

【 事業の内容 】

- ・ にしかまくら子どもの家、いまいずみ子どもの家の整備を完了させ、施設を開所した。
- ・ せきや子どもの家の整備に向けて事前に必要となる地質調査業務委託等を行った。
- ・ おなり子どもの家の設計業務を完了させ、建設工事に着手した。建設工事に係る経費については、継続費年割分の残額を翌年度に逓次繰越した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
129,858	122,169	94,928	24,716	2,525
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
11節	消耗品費	2,500	2,493	
	光熱水費	332	173	
12節	電信料	92	69	
13節	関谷小学校学童保育施設(せきや子どもの家)地質調査業務委託料	497	421	
	関谷小学校学童保育施設(せきや子どもの家)用地測量業務委託料	593	355	
	関谷小学校学習用田畑移設に伴う樹木伐採等業務委託料	0	292	
	関谷小学校学習用田畑移設に伴う学習用田畑整備業務委託料	0	2,861	
	西鎌倉小学校学童保育施設(にしかまくら子どもの家)緑化業務委託料	3,792	0	
	西鎌倉小学校学童保育施設(にしかまくら子どもの家)引越業務委託料	216	87	
	西鎌倉小学校学童保育施設(にしかまくら子どもの家)機械警備業務委託料	188	26	
	今泉小学校学童保育施設(いまいずみ子どもの家)緑化業務委託料	0	284	
	今泉小学校学童保育施設(いまいずみ子どもの家)引越業務委託料	216	97	
	今泉小学校学童保育施設(いまいずみ子どもの家)機械警備業務委託料	62	0	
	御成小学校区子ども会館・学童保育施設(おなり子どもの家)耐震改修及び増築等実施設計業務委託料	20,012	12,323	
	御成小学校区子ども会館・学童保育施設(おなり子どもの家)耐震改修及び増築等工事監理業務委託料(継続事業・29年度分)	2,048	0	
14節	西鎌倉小学校学童保育施設(にしかまくら子どもの家)賃借料	14,357	14,357	
	今泉小学校学童保育施設(いまいずみ子どもの家)賃借料	11,175	10,902	
15節	御成小学校区子ども会館・学童保育施設(おなり子どもの家)耐震	72,668	50,000	
18節	西鎌倉小学校学童保育施設(にしかまくら子どもの家)等備品購入費	1,110	188	
<主な特定財源>				
	・国県支出金			13,070
	・地方債			39,700

(款) 15 民生費 (項) 10 児童福祉費 (目) 20 児童福祉施設費

◎子育て ○子育て支援施設の整備

公立保育所整備事業

【 こども支援課・保育課 】

※重点事業(事業CD:4-2-2-7)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 子育て

施策の方針 子育て支援施設の整備

【 事業の目的 】

対象 両親が働いていたり病気のため、家庭で保育できない就学前児童

意図 両親が働いていたり病気のため、家庭で保育できない就学前児童の保育を行うため。

効果 公立保育所の効率的な運用を行うとともに、待機児童対策に取り組む。

【 事業の内容 】

- ・津波対策を優先した材木座・稲瀬川保育園の移転先として、由比ガ浜市有地への子ども関連の複合施設の整備を、前年度からの通次繰越分を含めて実施した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
299,985	1,007,476	898,965		108,511
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	由比ガ浜保育園初度調弁		20,973	18,926
12節	由比ガ浜こどもセンター井戸水検査手数料		162	130
13節	由比ガ浜こどもセンター周辺家屋事後調査業務委託料		9,666	2,298
	由比ガ浜こどもセンター電波障害事後調査業務委託料		486	367
	由比ガ浜こどもセンター境界点復旧業務委託料		657	363
	由比ガ浜こどもセンター行政ネットワーク回線敷設業務委託料		29	29
	由比ガ浜こどもセンター行政ネットワーク拠点追加業務委託料		1,251	886
	由比ガ浜こどもセンター建設工事監理業務委託料		0	6,102
	(継続事業・前年度からの通次繰越分)			
	由比ガ浜こどもセンター建設工事監理業務委託料		4,566	0
	(継続事業・29年度分)			
	材木座・稲瀬川保育園引越し業務委託料		2,668	1,480
	由比ガ浜こどもセンターカーブミラー等設置業務委託料		0	904
15節	由比ガ浜こどもセンター建設工事請負費		0	621,750
	(継続事業・前年度からの通次繰越分)			
	由比ガ浜こどもセンター建設工事請負費		237,250	230,447
	(継続事業・29年度分)			
18節	由比ガ浜保育園初度調弁		7,953	959
	由比ガ浜保育園保育用備品一式		1,531	1,531
	由比ガ浜保育園調理室厨房機器		9,273	9,273
	由比ガ浜保育園組立式プール		3,520	3,520
<主な特定財源>				
	・国県支出金			5,955
	・地方債			710,800

(款) 15 民生費 (項) 15 生活保護費 (目) 5 生活保護総務費

◎健康福祉 ○地域生活の支援サービス

生活保護事務

【 生活福祉課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 地域生活の支援サービス

【 事業の目的 】

対象 生活に困窮した市民等

意図 困窮の程度に応じて必要な保護を行うため。

効果 最低限の生活を保障するとともに、自立を助長する。

【 事業の内容 】

- ・ 病気その他さまざまな理由により収入がなくなり、毎日の生活を維持していくことが困難になった場合に、最低限の生活を保障する生活保護の事務経費を執行した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
9,877	9,358	8,251		1,107
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	嘱託医報酬(一般・精神科) 2人		1,606	1,606
	就労支援員報酬 1人		1,020	960
	医療・介護・調査担当事務補助嘱託員報酬 1人		1,028	1,028
9節	就労支援員及び事務補助嘱託員費用弁償		205	111
11節	消耗品費		125	115
12節	一般診療等審査手数料		1,904	1,211
13節	住宅片付事業委託料		146	0
	レセプト点検事業委託料		290	268
	保護費封入委託料		181	100
	生活保護システム改修委託料		1,211	1,210
14節	生活保護等版レセプト管理システムクラウド利用料		1,642	1,642
18節	生活保護等版レセプト管理システム付属品購入費		519	0
<主な特定財源>				
	・ 国県支出金			1,023

(款) 15 民生費 (項) 15 生活保護費 (目) 5 生活保護総務費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

【

職員課

】

【 対象となる職員 】

健康福祉部のうち福祉総務課・生活福祉課(保護担当)

【 職員給与費 】

(単位:千円)

<支出内訳>	当初予算額	支出済額
職員給与費	85,697	87,564
・ 2節 給料 一般職	38,173	40,334
一般職職員 13人		
・ 3節 職員手当等	33,678	32,202
扶養手当	843	791
地域手当	5,838	6,169
通勤手当	1,594	1,714
超過勤務手当	5,194	3,778
特殊勤務手当	441	415
期末勤勉手当	16,213	16,821
住居手当	2,955	2,274
児童手当	600	240
・ 4節 共済費	13,846	15,028
市町村職員共済組合負担金		

(款) 15 民生費 (項) 15 生活保護費 (目) 10 扶助費

◎健康福祉 ○地域生活の支援サービス

扶助事業

生活福祉課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 地域生活の支援サービス

【 事業の目的 】

対象 生活に困窮した市民等

意図 困窮の程度に応じて必要な保護を行うため。

効果 最低限の生活を保障するとともに、自立を助長する。

【 事業の内容 】

- ・ 病気その他さまざまな理由により収入がなくなり、毎日の生活を維持していくことが困難になった場合に、最低限の生活を保障する生活保護費の支給を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2,050,000	2,070,000	1,981,109		88,891
<支出内訳>				当初予算額 支出済額
20節 生活扶助費	延	10,179 人		589,000 607,208
医療扶助費	延	9,239 人		1,033,500 942,505
教育扶助費	延	364 人		3,600 3,902
住宅扶助費	延	10,168 世帯		370,000 359,122
生業扶助費	延	149 人		2,500 2,603
出産扶助費	延	0 人		1,000 0
葬祭扶助費	延	24 人		2,500 4,173
施設事務費	延	37 人		5,900 5,667
介護扶助費	延	2,349 人		41,500 55,793
就労自立給付金	延	2 人		500 136

保護率の状況(平成30年3月31日現在)

区	分	総	人	口	保	護	人	員	保	護	率
鎌	倉	市		172,194人			986人				0.57%
神	奈	川	県	9,177,834人			155,026人				1.69%

<主な特定財源>

・国県支出金 1,625,074

(款) 15 民生費 (項) 20 災害救助費 (目) 5 災害救助費

◎防災・安全 ○地震対策・風水害対策の充実

災害救助事業

【 福祉総務課・生活福祉課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 防災・安全

施策の方針 地震対策・風水害対策の充実

【 事業の目的 】

対象 被害を受けた、または、被害を受けるおそれのある市民

意図 対象者に対して、災害援護を行うため。

効果 対象者の生活が保障される。

【 事業の内容 】

- ・ 火災等により被害を受けた方に対して、見舞金を支給したが、弔慰金については対象者がいなかったため支給しなかった。
- ・ 異常な自然現象により被害を受けた方に対して、生活の立て直しに資するため、災害援護資金の貸付けを行う制度があるが、平成29年度は対象者がいなかったため、貸付けは行わなかった。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,026	1,026	512		514
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	避難所借用謝礼		6	0
11節	風水害避難所開設用消耗品費		10	2
19節	小災害見舞金		500	510
	小災害弔慰金		500	0
21節	災害援護資金貸付金		10	0

(款) 20 衛生費 (項) 5 保健衛生費 (目) 5 保健衛生総務費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

医療・保健関係団体支援事業

【 市民健康課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 市民の健康と安心づくりの推進

【 事業の目的 】

対象 補助団体等

意図 補助団体等の活動促進のため。

効果 市民の健康衛生の水準を向上させる。

【 事業の内容 】

- ・ 市民への健康啓発等を行っている団体の運営を推進するために補助金を交付した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
7,141	7,141	7,084		57
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
19節 地域医療センター維持管理費負担金		1,487	1,430	
神奈川県公衆衛生協会鎌倉支部運営費等負担金		80	80	
鎌倉市医師会運営費補助金		2,534	2,534	
鎌倉市衛生協議会運営費補助金		1,530	1,530	
鎌倉市歯科医師会運営費補助金		1,272	1,272	
鎌倉市薬剤師会運営費補助金		78	78	
鎌倉助産師会運営費補助金		71	71	
鎌倉食品衛生協会運営費補助金		58	58	
鎌倉逗葉鍼灸マッサージ師会運営費補助金		31	31	

(款) 20 衛生費 (項) 5 保健衛生費 (目) 5 保健衛生総務費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

産科診療所支援事業

【 市民健康課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 市民の健康と安心づくりの推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 市民一人ひとりの保健衛生知識の啓発を図るとともに、補助団体等の活動促進を図るため。

効果 市民の健康衛生の水準を向上させる。

【 事業の内容 】

- ・産科医師等に分娩手当を支給している医療機関に対し補助金を交付した。
- ・出産環境を改善するために、鎌倉市医師会立産科診療所の運営事業を支援した。
- ・鎌倉市医師会立産科診療所の運営内容について透明性を確保するため、鎌倉市医師会が開催する市民、学識経験者を交えた運営協議会について協力・支援した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
131,212	138,286	126,813		11,473
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
13節	はじめまして赤ちゃん広場事業委託料		246	246
19節	産科診療所運営費補助金		130,416	126,041
	産科医師等分娩手当補助金		550	526
<主な特定財源>				
	・国県支出金			526

(款) 20 衛生費 (項) 5 保健衛生費 (目) 5 保健衛生総務費
 ◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

保健衛生運営事業

【 市民健康課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 健康福祉
 施策の方針 市民の健康と安心づくりの推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 市民一人ひとりの保健衛生知識の啓発を図るため。

効果 市民の健康衛生の水準を向上させる。

【 事業の内容 】

- ・市民の健康づくりの指針・行動計画となる健康づくり計画を推進し、市民の健康寿命の延伸を図った。
- ・日本赤十字血液センターが街頭等で実施する献血事業に対して、献血者への謝礼を配布した。あわせてホームページや広報かまぐらの活用、市内事業所や町内会、ライオンズクラブ等との連携を通じて献血への参加を呼びかけた。
- ・命の大切さ、自分や周りの人の命に関する意識を高めるための啓発を行った。
- ・保健事業及び健康づくり事業等の中で、自殺に関する基本的な知識の周知啓発を図った。
- ・自殺につながる様々な問題の相談窓口の周知を図った。
- ・市民が手軽に健康状態をセルフチェックし、「未病改善」に取り組むためのアドバイスや情報提供を受けられる場として、平成30年1月に「未病センターかまぐら」を開設した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
3,833	11,625	9,887		1,738
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節 健康づくり計画推進委員会委員報酬 15人			456	316
8節 健康づくり計画推進事業等報償費			220	215
11節 地域自殺対策啓発用等消耗品費			269	451
印刷製本費			883	570
12節 電信料			0	34
救急医療及び健診等保険料			806	764
13節 健康づくりマップ作成委託料			355	270
衛生時報保存版作成委託料			492	492
衛生時報保存版配布委託料			250	245
未病センターのパンフレット作成に係る業務委託料			0	472
鎌倉市行政施設ネットワーク拠点追加設定に係る業務委託料			0	365
14節 健康づくり計画推進事業イベント出展料			2	0
18節 未病センター健康測定機器購入等			0	4,299
未病センター備品購入等			0	1,194
19節 ME-BYOサミット実行委員会負担金			0	200
22節 予防接種事故等賠償金			100	0
<主な特定財源>				
・国県支出金				3,538

(款) 20 衛生費 (項) 5 保健衛生費 (目) 5 保健衛生総務費
 ◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

救急医療対策事業

【 市民健康課 】

※重点事業(事業CD:4-1-2-2)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 健康福祉
 施策の方針 市民の健康と安心づくりの推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 市民等の急病などに対応するため。

効果 休日・夜間の急病に迅速な対応を行う。

【 事業の内容 】

- ・ 休日、夜間に休日夜間急患診療所で小児科を含む内科の急患診療を行った。また、ゴールデンウィーク及び年末年始に加え、インフルエンザ等が流行する時期(12月～2月)の日曜日も二科体制での診療を行い、小児救急体制の充実を図った。
- ・ 緊急の入院や手術が必要な患者に対する二次救急医療体制整備を委託し、休日、夜間、土曜に内科・外科の診療を行った。
- ・ 市民からの医療機関の問い合わせに対し、医療機関案内を行った。毎夜間(23時～翌朝9時)、土曜日(9時～18時)については、音声自動応答により救急医療機関の案内を行った。
- ・ 休日昼間に歯科急患診療を行った。休日急患歯科診療所を歯科医師会事務局から移転し、障害者歯科診療を開始した。
- ・ 鎌倉市内の救急医療機関において、医療費の負担能力に欠ける外国籍市民に係る救急医療に関し発生する損失医療費について、補助金の申請はなかった。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
180,370	176,983	174,174		2,809
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節 消耗品費			0	6
光熱水費			6	5
12節 電信料			102	111
外国籍市民救急医療対策費レセプト審査手数料			1	0
休日急患歯科診療所開設許可申請手数料			18	18
13節 休日夜間急患診療所業務委託料			52,237	51,785
休日急患歯科診療所業務委託料			12,829	12,641
病院群輪番制業務等委託料			80,237	80,237
単独医療機関制業務委託料			8,502	8,502
救急電話音声自動対応業務委託料			259	259
休日急患歯科診療所保安警備業務委託料			365	365
14節 休日急患歯科診療所設備賃借料			1,362	1,360
19節 外国籍市民救急医療対策費補助金			2	0
休日夜間急患診療所改修費補助金			3,388	0
休日急患歯科診療所現状復旧工事費補助金			2,592	1,404
休日急患歯科診療所改修費補助金			18,360	17,295
休日急患歯科診療所移転費用補助金			99	123
休日急患歯科診療所電話移設工事費補助金			11	63

<主な特定財源>

・国県支出金

4,781

(款) 20 衛生費 (項) 5 保健衛生費 (目) 5 保健衛生総務費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

職員課

【 対象となる職員 】
健康福祉部市民健康課

【 職員給与費 】

(単位:千円)

<支出内訳>	当初予算額	支出済額
職員給与費	200,591	200,780
・ 2節 給料 一般職	95,620	93,373
一般職職員 30人		
・ 3節 職員手当等	70,965	72,816
扶養手当	1,274	1,754
地域手当	14,682	14,476
通勤手当	2,653	2,389
超過勤務手当	6,199	7,085
休日給	111	161
管理職手当	987	986
特殊勤務手当	39	23
期末勤勉手当	40,682	40,604
住居手当	3,023	3,671
管理職員特別勤務手当	0	12
児童手当	1,315	1,655
・ 4節 共済費	34,006	34,591
市町村職員共済組合負担金	33,590	34,506
社会保険料	291	0
雇用保険料	125	85

(款) 20 衛生費 (項) 5 保健衛生費 (目) 10 予防費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

予防接種事業

【 市民健康課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 市民の健康と安心づくりの推進

【 事業の目的 】

対象 市内在住の乳幼児等

意図 感染症の発生、まん延を予防するため。

効果 抵抗力をつけ、感染症の流行を抑え、また重症化を防止する。

【 事業の内容 】

- ・ポリオ、BCG、MR、麻しん、風しん、四種混合、二種混合、日本脳炎、インフルエンザ、子宮頸がん、ヒブ、小児用肺炎球菌、水痘、高齢者肺炎球菌、B型肝炎の予防接種を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
458,932	427,408	395,406		32,002

<支出内訳>		当初予算額	支出済額
1節	予防接種健康被害調査委員会委員報酬 5人	84	32
7節	臨時的任用職員賃金	2,408	2,135
11節	消耗品費	468	453
	印刷製本費	1,777	785
	予防接種ワクチン医薬材料費	159,010	133,439
12節	予防接種事故賠償補償保険料	329	328
13節	予防接種業務等委託料	289,574	254,947
	予防接種データ入力業務委託料	1,276	815
	医療廃棄物処理委託料	11	0
19節	予防接種健康被害救済給付等負担金	65	0
	予防接種費用自己負担金補助金	3,930	2,472

予防接種ごとの接種人数

種 別	接 種 人 数	種 別	接 種 人 数
不 活 化 ・ ポ リ オ	延 71人	イ ン フ ル エ ン ザ	延 21,775人
B C G	延 1,014人	子 宮 頸 が ん	延 9人
M R	延 2,261人	ヒ ブ	延 4,063人
麻 し ん	延 0人	小 児 用 肺 炎 球 菌	延 4,078人
風 し ん	延 0人	成 人 の 風 し ん	延 63人
三 種 混 合	延 0人	成 人 の M R	延 65人
四 種 混 合	延 4,239人	水 痘	延 2,095人
二 種 混 合	延 1,177人	高 齢 者 肺 炎 球 菌	延 5,063人
日 本 脳 炎	延 5,586人	B 型 肝 炎	延 2,989人
		合 計	延 54,548人

<主な特定財源>

・国県支出金

235

(款) 20 衛生費 (項) 5 保健衛生費 (目) 10 予防費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

感染症対策事業

【 市民健康課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 市民の健康と安心づくりの推進

【 事業の目的 】

対象 市民

意図 感染症に対する啓発と発生初期の対応を行うため。

効果 感染症の発生、まん延を予防し、発生初期に拡大を防ぐ。

【 事業の内容 】

- ・ 感染症等が発生しなかったため、県知事の指示による汚染された場所の消毒等を行わなかった。
- ・ 感染症に対する正しい知識の普及を図り、市民の感染症への正しい理解を深めるため、冊子等を配布し、啓発に努めた。
- ・ 新たな感染症(強毒型インフルエンザ等)が発生した場合に、市民へのまん延を防止し医療機関の混乱を避けるために開設予定の発熱外来の施設維持管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
533	533	343		190

<支出内訳>

当初予算額 支出済額

11節	感染症対策啓発パンフレット等消耗品費	108	64
	発熱外来光熱水費	396	279
	感染症対策事業用医薬材料費	29	0

(款) 20 衛生費 (項) 5 保健衛生費 (目) 15 健康管理費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

成人保健事業

【 市民健康課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 市民の健康と安心づくりの推進

【 事業の目的 】

対象 市民

意図 市民の健康の維持増進に向け、啓発を図るため。

効果 家族・地域など健康意識の醸成を図り、自分から進んで健康の維持増進のための行動をとることが出来る。また、個人及び地域で、健康づくりを継続できる環境をつくる。

【 事業の内容 】

- ・市民の健康の増進を図るため、健康教育、健康相談等を行った。
- ・若年期から自らの健康に関する意識を高め、より良い生活習慣を確立するために、本人のみならず家族ぐるみ地域ぐるみでの健康づくりを支援した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
9,664	10,804	9,974		830
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	栄養指導嘱託員報酬 2人		2,506	2,479
	保健活動嘱託員報酬 5人		5,664	5,629
8節	健康教育等講師報償費		356	170
9節	栄養指導嘱託員費用弁償		207	168
	保健活動嘱託員費用弁償		20	19
11節	消耗品費		350	297
	医薬材料費		46	30
12節	腸内細菌培養検査手数料		10	5
	健康づくり事業水中運動指導手数料		30	0
13節	生活習慣改善プログラム委託料		380	165
	骨密度測定業務委託料		87	79
	保健師派遣業務委託料		0	933
14節	健康づくり事業プール使用料		8	0
<主な特定財源>				
	・国県支出金			721

(款) 20 衛生費 (項) 5 保健衛生費 (目) 15 健康管理費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

母子保健事業

【 市民健康課 】

※重点事業(事業CD:4-1-2-3)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 市民の健康と安心づくりの推進

【 事業の目的 】

対象 妊産婦・乳幼児等

意図 こどもの健全育成と、子育て家族の健康増進を図るため。

効果 家庭の育児力が向上し、安心して子育てすることで、こどもが心身ともに健全に発育発達する。

【 事業の内容 】

- ・ 母子健康手帳、すくすく手帳の交付を行った。
- ・ 妊産婦健康診査補助券を交付し、妊婦健診14回、産婦健診2回の助成を行った。
- ・ 家庭訪問(新生児育児支援等)、乳幼児健診、母親教室、育児講座、健康相談等を行った。
- ・ 思春期向け・祖父母向け冊子を作成し、普及啓発を行った。
- ・ 特定不妊治療費の助成を行った。不育症治療費の補助金申請はなかった。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
169,805	141,796	127,634		14,162
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	母子保健指導嘱託員等報酬 39人		8,385	7,772
7節	臨時的任用職員賃金		2,729	2,630
8節	両親教室・育児講座講師等報償費		270	220
	妊産婦・新生児等訪問指導報償費		4,179	3,860
9節	母子保健指導嘱託員等費用弁償		430	337
11節	母子健康手帳等消耗品費		963	877
	すくすく手帳・妊産婦健康診査補助券等印刷製本費		728	699
	維持修繕料		26	0
	医薬材料費		115	114
12節	医師賠償責任保険料		202	188
13節	妊産婦健診等委託料		73,915	65,941
	乳児健診(4か月児、お誕生前)委託料		17,113	15,744
	幼児健診等委託料		11,544	10,880
	助産師派遣委託料		2,156	2,098
	健康診査等滅菌配送業務委託料		370	284
	思春期向け・祖父母向け冊子作成業務委託料		3,237	1,953
14節	健診会場使用料		12	0
19節	妊産婦健診補助金		4,607	3,958
	乳児健診補助金		324	96
	特定不妊治療費助成金		37,000	9,983
	不育症治療費助成金		1,500	0

妊産婦健康診査

区分	受 診 者 数		区分	受 診 者 数	
	指定医療機関内	指定医療機関外		指定医療機関内	指定医療機関外
1回目	989人	24人	9回目	863人	90人
2回目	1,007人	23人	10回目	810人	110人
3回目	989人	23人	11回目	762人	115人
4回目	967人	22人	12回目	690人	115人
5回目	957人	23人	13回目	555人	99人
6回目	940人	29人	14回目	385人	71人
7回目	952人	32人	15回目	500人	24人
8回目	915人	59人	16回目	775人	138人
合 計			13,056人 997人		

乳児健康診査

区 分	受 診 者 数
4 か 月 児 健 康 診 査	991人
お 誕 生 前 健 康 診 査	1,012人
合 計	2,003人

幼児健康診査

区 分	受 診 者 数
1 歳 6 か 月 児 健 康 診 査	1,126人
2 歳 児 歯 科 健 康 診 査	938人
3 歳 児 健 康 診 査	1,185人
合 計	3,249人

乳幼児精密健康診査

区 分	受 診 者 数
1 歳 6 か 月 児 健 康 診 査	1人
3 歳 児 健 康 診 査	28人
合 計	29人

特定不妊治療費・不育症治療費助成金

区 分	実 数	延 べ 数
特定不妊治療費助成金	84件	110件
不育症治療費助成金	0件	0件

<主な特定財源>

・国県支出金

5,952

(款) 20 衛生費 (項) 5 保健衛生費 (目) 15 健康管理費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

成人健康診査事業

【 市民健康課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 市民の健康と安心づくりの推進

【 事業の目的 】

対象 健診対象年齢に達した市民

意図 生活習慣病の予防と重症化の防止、結核の早期発見・治療のため。

効果 市民1人ひとりが自分の健康状態に留意し、健康を害する生活習慣を改善し、医療費の抑制につなげる。結核を予防し、まん延を防ぐ。

【 事業の内容 】

- ・結核検診として、肺の直接X線撮影を実施した。(16歳～39歳)
- ・若年期からの生活習慣病予防のため、20歳～38歳の方に検査キットによる健診を実施した。(偶数年齢で隔年実施)
- ・40歳の方に無料で肝炎検診を実施した。(無料クーポン券検診)
- ・40歳以上で今まで鎌倉市の肝炎検診を受診していない希望者(無料クーポン券検診に該当しない方)に肝炎検診を実施した。
- ・20歳～36歳の方に4歳刻みで、40歳～70歳の方に10歳刻みで歯周病検診を実施した。(問診、口腔内検査)
- ・後期高齢者医療保険の被保険者に後期高齢者健診、40歳以上の生活保護受給者に生活保護受給者健診を実施した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
122,742	128,329	118,735		9,594

<支出内訳>

	当初予算額	支出済額
11節 消耗品費	9	0
印刷製本費	234	217
13節 無料クーポン券肝炎検診委託料	4,149	2,175
結核検診委託料	2,500	1,342
歯周病検診委託料	1,668	1,324
キット健診委託料	2,299	733
肝炎検診委託料	731	154
後期高齢者健診委託料	110,151	111,630
生活保護受給者健診委託料	949	1,160
訪問歯科検診委託料	52	0

後期高齢者健診(早期移行者・生活保護受給者健診を含む)

受診者数	異常なし	要指導	要指導+要医療	要医療
10,703人	2,226人	5,227人	2,115人	1,135人

* 健診結果には治療中の疾患は含まない。

無料クーポン券 肝炎検診

区 分	受診者数	異常なし	HBS抗原陽性	C型肝炎ウイルスの可能性が高い
C 型	349人	349人	-	0人
B 型	349人	349人	0人	-

結核検診

区 分	受診者数	要精検者数	要 医 療	異常なし	他 疾 患	未 受 診
胸部X線直接撮影	222人	4人	0人	2人	2人	0人

歯周疾患検診(20、24、28、32、36、40、50、60、70歳)※国保加入者含む。

区 分	受診者数	異常なし	要 観 察	要 医 療
口 腔 内 検 査	282人	16人	35人	231人

キット健診(20歳代、30歳代)※国保加入者含む。

区 分	受診者数	基 準 値	軽度異常値	高度異常値	要 医 療	判定不可
血 液 検 査	435人	83人	115人	107人	67人	63人

肝炎検診

区 分	受診者数	異常なし	HBS抗原陽性	C型肝炎ウイルスの可能性が高い
C 型	29人	29人	-	0人
B 型	29人	29人	0人	-

<主な特定財源>

・国県支出金

4,848

(款) 20 衛生費 (項) 5 保健衛生費 (目) 15 健康管理費
 ◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

がん検診事業

【 市民健康課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 健康福祉
 施策の方針 市民の健康と安心づくりの推進

【 事業の目的 】

対象 検診対象年齢に達した市民

意図 がん等の早期発見・治療のため。

効果 がん等の早期発見、早期治療により市民の健康維持に努めるとともに、医療費の抑制につなげる。

【 事業の内容 】

- ・大腸がん、肺がん、胃がんリスク検診(40歳以上)、子宮頸がん(20歳以上偶数年齢の女性)、乳がん(視触診指導:20歳～38歳の偶数年齢の女性、乳房X線撮影と視触診検診:40歳以上偶数年齢の女性)、前立腺がん(50歳以上の男性)の検診を実施した。
- ・がん検診推進事業として、子宮頸がん(20歳)、乳がん(40歳)の検診を無料で実施した。(無料クーポン券検診)

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
412,262	377,562	335,123		42,439
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
7節	臨時的任用職員賃金	1,605	1,414	
11節	消耗品費	41	29	
	印刷製本費	1,389	1,297	
12節	がん精密検査受診結果文書作成手数料	1,810	1,271	
13節	肺がん検診委託料	147,776	122,985	
	大腸がん検診委託料	83,754	67,311	
	胃がんリスク検診等委託料	41,083	20,618	
	子宮頸がん検診委託料	47,746	41,568	
	乳がん個別検診委託料	33,451	27,796	
	乳がん集団検診委託料	2,068	1,017	
	前立腺がん検診委託料	30,002	33,716	
	健診結果データ集約等業務委託料	7,526	6,336	
	健診結果データ入力業務委託料	3,607	2,835	
	集団検診事務一括業務委託料	1,496	1,421	
	無料クーポン券検診(子宮頸がん、乳がん)委託料	5,412	2,200	
	無料クーポン券検診発送業務委託料	1,802	1,666	
	無料クーポン券検診結果データ集約等業務委託料	104	53	
	システム改修委託料	1,590	1,590	

大腸がん検診

区分	受診者数	要精密検査	がん発見者数
便潜血検査	19,126人	1,528人	47人

肺がん検診

区	分	受 診 者 数	要 精 密 検 査	が ん 発 見 者 数
胸 部 X 線 直 接 撮 影		20,786人	420人	10人

胃がんリスク検診

区	分	受 診 者 数	要 精 密 検 査	が ん 発 見 者 数
血 液 検 査		3,758人	1,592人	15人

子宮頸がん検診

区	分	受 診 者 数	要 精 密 検 査	が ん 発 見 者 数
子 宮 頸 部 細 胞 診		4,977人	53人	0人

乳がん視触診指導

区	分	受 診 者 数	要 受 診
視 触 診 指 導		374人	21人

乳がん個別検診

区	分	受 診 者 数	要 精 密 検 査	が ん 発 見 者 数
乳房X線撮影+視触診		4,710人	242人	15人

乳がん集団検診

区	分	受 診 者 数	要 精 密 検 査	が ん 発 見 者 数
乳房X線撮影+視触診		118人	10人	1人

無料クーポン券 子宮頸がん検診

区	分	受 診 者 数	要 精 密 検 査	が ん 発 見 者 数
子 宮 頸 部 細 胞 診		25人	1人	0人

無料クーポン券 乳がん個別検診

区	分	受 診 者 数	要 精 密 検 査	が ん 発 見 者 数
乳房X線撮影+視触診		241人	18人	1人

無料クーポン券 乳がん集団検診

区	分	受 診 者 数	要 精 密 検 査	が ん 発 見 者 数
乳房X線撮影+視触診		28人	0人	-

前立腺がん検診

区	分	受 診 者 数	要 精 密 検 査	が ん 発 見 者 数
血 液 検 査		6,625人	824人	78人

<主な特定財源>

・国県支出金

10,030

(款) 20 衛生費 (項) 5 保健衛生費 (目) 15 健康管理費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

健康情報システム構築・運用事業

【 市民健康課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 市民の健康と安心づくりの推進

【 事業の目的 】

対象 健診対象年齢に達した市民

意図 市民の健診データを管理するため。

効果 健診受診者の結果データを整理し、市民各自の健康管理に寄与する。

【 事業の内容 】

- ・ 受診券発送から総合判定結果までのシステムの運用により市民の健康診査のデータ管理をし、市民の健康維持に努めた。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
20,459	20,655	20,616		39
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
13節 健康診査データ管理等一括業務委託料			20,459	20,616

(款) 20 衛生費 (項) 5 保健衛生費 (目) 15 健康管理費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

食育事業

【 市民健康課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 市民の健康と安心づくりの推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 食を通して市民の健康の維持増進を図るため。

効果 市民の健康に対する意識が高まり、自分から進んで健康の維持増進のための行動をとることができる。

【 事業の内容 】

- ・食育活動を推進するボランティアを育成するとともに、既に活動している団体と連携を図りながら地域での食育を推進した。
- ・「食」に関して、広く情報提供を行い市民への啓発を図った。
- ・市民、生産者・流通業者、関連団体等が交流する場を提供し、全市的な食育の推進に努めた。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,162	1,162	612		550
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節 鎌倉市食育推進会議委員報酬 11人			336	170
8節 かまくら食育カレッジ講師報償費			240	60
食育ボランティア協力者等報償費			130	82
9節 鎌倉市食育推進会議委員費用弁償			5	2
11節 消耗品費			192	77
印刷製本費			172	142
13節 地域食育推進事業委託料			87	79

(款) 20 衛生費 (項) 5 保健衛生費 (目) 15 健康管理費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

ICT活用健康づくり事業

【 市民健康課 】

※重点事業(事業CD:4-1-2-4)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 健康福祉

施策の方針 市民の健康と安心づくりの推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 健康アプリ等を活用し、市民等の健康の維持増進を図るため。

効果 市民等の健康に対する意識が高まり、自分から進んで健康の維持増進のための行動をとることができる。

【 事業の内容 】

- ・健康づくりに関するアプリや専用サイトの作成及びポイント制度の構築し、市民の健康づくりを推進した。
- ・健康づくりを推進するため、市内の企業との連携方法を検討した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
16,300	16,300	16,095		205

<支出内訳>

当初予算額 支出済額

13節 鎌倉市ICT活用健康づくり支援事業業務委託料

16,300 16,095

<主な特定財源>

・国県支出金

12,215

(款) 20 衛生費 (項) 10 清掃費 (目) 5 清掃総務費

◎生活環境 ○3Rの推進・ごみの適正処理

環境運営事業

【 環境政策課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 3Rの推進・ごみの適正処理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 一般廃棄物処理施設を中長期的に整備し、3R事業を総合的かつ計画的に推進することにより、快適な生活環境の創造と循環型社会の形成を目指すため。

効果 安定的な一般廃棄物の処理と、3R事業を推進することにより、循環型社会が形成される。

【 事業の内容 】

- ・一般廃棄物処理施設の建設の財源に充てるための基金を積み立てた。
- ・清掃事業及び環境衛生等に関する一般事務費及び関係団体への負担金を支出した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
222,026	227,626	222,429		5,197
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節 事務補助嘱託員報酬 1人			1,029	1,028
9節 事務補助嘱託員費用弁償			15	14
11節 消耗品費			212	202
19節 全国都市清掃会議等負担金			171	171
25節 一般廃棄物処理施設建設基金新規積立金			217,595	220,200
一般廃棄物処理施設建設基金利子積立金			440	106
一般廃棄物処理施設建設基金寄附積立金			2,564	708

(款) 20 衛生費 (項) 10 清掃費 (目) 5 清掃総務費

◎生活環境 ○3Rの推進・ごみの適正処理

廃棄物処理施設のマネジメント事業

環境施設課

※重点事業(事業CD:3-3-1-5)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 3Rの推進・ごみの適正処理

【 事業の目的 】

対象 名越・今泉・深沢クリーンセンター、笛田リサイクルセンター、最終処分場等

意図 処理施設の整備を行うため。

効果 一般廃棄物の適正処理が図られる。

【 事業の内容 】

- ・一般廃棄物処理施設等に関する諮問機関である生活環境整備審議会において、効率的、効果的で環境への負荷の少ない安全な施設整備に向けた調査、審議を行うため、審議会会長と調整会議を行った。
- ・ごみ処理を安定的に実行していくために、鎌倉市一般廃棄物処理基本計画を基に、名越クリーンセンター、今泉クリーンセンター、笛田リサイクルセンター等の廃棄物処理施設について、必要な整備等を進めた。
- ・最終処分場の廃止に向けて、必要な整備を進めた。
- ・今泉クリーンセンター煙突解体工事に係る経費については、継続費年割分全額を翌年度へ繰越した。
- ・前年度から事故繰越した名越クリーンセンター持ち込みごみ受入れ施設設置工事を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
372,141	317,281	115,139	201,637	505
＜支出内訳＞			当初予算額	支出済額
1節	生活環境整備審議会委員報酬 1人		186	12
9節	生活環境整備審議会委員費用弁償		1	0
11節	消耗品費		100	89
	名越クリーンセンター各種制御盤修繕料		22,388	22,205
13節	笛田リサイクルセンター長寿命化総合計画策定業務委託料		4,772	3,002
	最終処分場測量業務委託料		3,974	3,085
	名越クリーンセンター警備業務		0	508
15節	最終処分場復元工事請負費		139,083	0
	今泉クリーンセンター煙突解体工事請負費(継続事業・29年度分)		201,637	0
	名越クリーンセンター持ち込みごみ受入れ施設設置工事請負費 (前年度からの事故繰越し)		0	86,238

(款) 20 衛生費 (項) 10 清掃費 (目) 5 清掃総務費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

【 職員課 】

【 対象となる職員 】

環境部のうち環境政策課(環境総務担当)・ごみ減量対策課・環境施設課・環境センター

【 職員給与費 】

(単位:千円)

＜支出内訳＞	当初予算額	支出済額
職員給与費	1,084,902	1,056,296
・ 2節 給料 一般職	499,629	481,396
一般職職員 118人		
再任用(短時間) 4人		
・ 3節 職員手当等	419,207	394,043
扶養手当	18,280	16,702
地域手当	79,101	76,176
通勤手当	14,078	12,797
超過勤務手当	38,112	32,151
休日給	35,928	27,058
管理職手当	9,392	9,330
特殊勤務手当	436	292
期末勤勉手当	205,073	201,716
住居手当	13,827	13,618
管理職員特別勤務手当	0	33
児童手当	4,980	4,170
・ 4節 共済費	166,066	180,857
市町村職員共済組合負担金	163,481	178,432
社会保険料	1,519	1,516
雇用保険料	1,066	909

(款) 20 衛生費 (項) 10 清掃費 (目) 10 じん芥処理費

◎生活環境 ○3Rの推進・ごみの適正処理

名越クリーンセンター管理運営事業

【 環境施設課・環境センター 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 3Rの推進・ごみの適正処理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 一般廃棄物の適正な処理のため。

効果 生活環境の保全及び公衆衛生の安定が図られる。

【 事業の内容 】

- ・名越クリーンセンターの光熱水費、維持修繕料等の管理運営に係る事務を行った。
- ・市民、事業者から排出されるごみを適正に処理するための焼却施設、粗大ごみ処理施設の運転及び維持管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
425,889	420,324	393,733		26,591
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
7節	臨時的任用職員賃金		1,281	1,160
11節	薬剤等消耗品費		42,507	40,336
	施設燃料費		4,852	3,830
	電気料		85,690	76,090
	水道料等		43,330	33,539
	焼却設備等修繕料		79,920	74,293
	破碎機補修修繕料		12,096	10,260
	クレーン補修修繕料		10,065	9,936
	空気圧縮機修繕料		4,915	4,861
	排ガス分析計修繕料		2,765	2,765
	その他修繕料		6,000	5,521
	医薬材料費		30	30
12節	電信料		572	435
	電気工作物定期点検手数料		795	795
	ダイオキシン類調査手数料		664	483
	ごみ質検査手数料		648	499
	排ガス検査等手数料		1,016	800
13節	焼却施設維持管理業務委託料		116,640	116,640
	環境調査業務委託料		3,623	3,553
	定期機能検査業務委託料		1,083	497
	クレーン点検業務委託料		833	832
	作業環境調査業務委託料		677	289
	車両監視カメラ設置業務委託料		0	499
	防犯カメラ設置業務委託料		0	499
	警備業務委託料		463	463
	洗車排水汚水槽清掃業務委託料		411	411
	冷暖房機器点検業務委託料		265	265

	清掃業務委託料	265	146
	受水槽清掃点検業務委託料	101	81
	樹木剪定業務委託料	71	54
	不快害虫駆除業務等委託料	99	99
14節	用地借料	1,487	1,487
	コピー機賃借料等	282	235
16節	施設補修用原材料費	760	386
18節	蓄圧式粉末消火器購入費	368	345
27節	汚染負荷量賦課金	1,315	1,319

(款) 20 衛生費 (項) 10 清掃費 (目) 10 じん芥処理費

◎生活環境 ○3Rの推進・ごみの適正処理

今泉クリーンセンター管理運営事業

【 環境センター 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 3Rの推進・ごみの適正処理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 一般廃棄物の適正な処理のため。

効果 生活環境の保全及び公衆衛生の安定が図られる。

【 事業の内容 】

- ・今泉クリーンセンターの光熱水費、維持修繕料等の管理運営に係る事務を行った。
- ・市民、事業者から排出されるごみを適正に処理するための粗大ごみ処理施設、中継施設等の運転及び維持管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
53,962	52,556	45,858		6,698
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節 施設維持等消耗品費			5,400	5,384
施設燃料費			1,392	1,334
電気料			13,460	10,481
水道料			1,094	852
クレーン補修修繕料			11,136	10,457
中継施設臭気対策修繕料			3,240	910
中継施設シーケンサ修繕料			2,376	2,376
その他修繕料			2,620	2,447
備品修繕料			6	0
医薬材料費			22	21
12節 電信料			430	344
水質検査手数料			564	430
自家用電気工作物定期点検等手数料			396	396
13節 脱臭設備等保守点検業務委託料			5,724	5,001
クレーン年次点検業務委託料			767	767
排水処理施設各槽清掃業務委託料			473	468
警備業務委託料			463	463
ボイラー清掃点検委託料			184	184
清掃業務委託料			184	108
重油地下タンク点検業務等委託料			458	446
14節 トラックスケール賃借料			2,531	2,531
コピー機賃借料等			255	200
16節 施設補修用原材料費			540	29
27節 汚染負荷量賦課金			247	229

(款) 20 衛生費 (項) 10 清掃費 (目) 10 じん芥処理費

◎生活環境 ○3Rの推進・ごみの適正処理

名越クリーンセンター収集事業

【 環境センター 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 3Rの推進・ごみの適正処理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 一般廃棄物の適正な処理のため。

効果 生活環境の保全及び公衆衛生の安定が図られる。

【 事業の内容 】

- ・ 鎌倉、腰越及び深沢(一部を除く)地域のごみの収集・運搬作業を行った。
- ・ ごみの減量・分別・資源化を推進するため、市民及び事業者への指導と啓発活動を実施した。
- ・ 清掃車両の整備及び管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
72,141	65,361	60,899		4,462
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
7節	臨時的任用職員賃金		1,273	1,138
11節	収集作業用等消耗品費		1,133	1,121
	収集車両等燃料費		5,477	2,624
	印刷製本費		101	98
	事務所小破修繕料		57	0
	備品修繕料		4	0
	収集車両修繕料		8,600	6,214
12節	リサイクル手数料		71	86
	自賠償保険料		181	234
16節	作業用原材料費		145	145
18節	収集車両購入費		53,826	48,777
19節	安全運転管理者法定講習会等負担金		8	7
22節	過少収納時補てん金		1	0
27節	自動車重量税		1,264	455
<主な特定財源>				
	・地方債			36,500

(款) 20 衛生費 (項) 10 清掃費 (目) 10 じん芥処理費

◎生活環境 ○3Rの推進・ごみの適正処理

今泉クリーンセンター収集事業

【 環境センター 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 3Rの推進・ごみの適正処理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 一般廃棄物の適正な処理のため。

効果 生活環境の保全及び公衆衛生の安定が図られる。

【 事業の内容 】

- ・ 大船、玉縄及び深沢地域の一部のごみの収集・運搬作業を行った。
- ・ ごみの減量・分別・資源化を推進するため、市民及び事業者への指導と啓発活動を実施した。
- ・ 清掃車両の整備及び管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
16,889	16,891	15,476		1,415
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節 計量機嘱託員報酬 4人			4,113	4,113
7節 臨時的任用職員賃金			2,546	2,369
9節 計量機嘱託員費用弁償			649	288
11節 収集作業用等消耗品費			807	807
収集車両等燃料費			1,856	1,195
印刷製本費			58	57
事務所小破修繕料			5	0
備品修繕料			5	0
収集車両修繕料			3,504	3,441
12節 リサイクル手数料			8	10
自賠責保険料			28	26
18節 収集車両購入費			3,026	2,830
19節 安全運転管理者法定講習会等負担金			8	8
22節 過少収納時補てん金			1	0
賠償金			0	64
27節 自動車重量税			275	268

(款) 20 衛生費 (項) 10 清掃費 (目) 10 じん芥処理費

◎生活環境 ○3Rの推進・ごみの適正処理

ごみ収集事業

【 ごみ減量対策課 】

※重点事業(事業CD:3-3-1-7)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 3Rの推進・ごみの適正処理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 一般廃棄物の適正な処理のため。

効果 生活環境の保全及び公衆衛生の安定が図られる。

【 事業の内容 】

- ・資源物やごみについて収集・運搬を民間委託により実施した。
- ・家庭系ごみの有料化によりごみの減量を推進した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
670,798	619,121	614,757		4,364
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
1節	事務補助嘱託員報酬 4人	4,113	4,113	
7節	臨時的任用職員賃金	336	0	
9節	事務補助嘱託員費用弁償	600	256	
11節	消耗品費	386	283	
13節	カン・ビン収集及びコンテナ配布業務委託料	126,405	126,405	
	収集困難箇所クリーンステーション新規分・各収集運搬業務委託料	24,752	0	
	燃やすごみ・ペットボトル収集運搬業務委託料	244,442	223,891	
	軽車両地区収集運搬業務委託料	0	10,358	
	植木剪定材収集運搬業務委託料	51,066	51,251	
	不燃ごみ収集運搬業務委託料	34,392	32,884	
	容器包装プラスチック収集運搬業務委託料	75,499	75,499	
	家庭系製品プラスチック収集運搬業務委託料	12,951	12,951	
	一般廃棄物指定収集袋作成業務委託料	41,656	27,025	
	一般廃棄物指定収集袋保管配送・受注収納業務委託料	14,208	14,275	
	一般廃棄物指定収集袋封入・梱包・配達業務委託料	0	1,109	
	一般廃棄物処理手数料徴収業務委託料	25,921	24,835	
	燃やすごみ組成調査業務委託料	10,296	5,870	
	燃やすごみ組成調査用収集運搬業務委託料	499	499	
	啓発資料作成委託料	850	827	
	周知看板作成委託料	702	702	
14節	クリーンステーション管理システム賃借料	1,724	1,724	

(款) 20 衛生費 (項) 10 清掃費 (目) 10 じん芥処理費

◎生活環境 ○3Rの推進・ごみの適正処理

最終処分事業

【 環境施設課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 3Rの推進・ごみの適正処理

【 事業の目的 】

対象 焼却炉から排出される焼却残さ

意図 焼却残さの適正な処分及び資源化の推進を図るため。

効果 最終処分場周辺の環境を保全し、焼却残さの資源化を図ることにより、循環型社会が形成される。

【 事業の内容 】

- ・ 焼却残さ全量を熔融固化し、路盤材等に加工することによって資源化を推進した。
- ・ 最終処分場周辺の環境を保全し、適切な維持管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
219,143	196,162	187,535		8,627
＜支出内訳＞		当初予算額	支出済額	
8節	最終処分場地下水水質検査協力謝礼	48	48	
9節	普通旅費	65	56	
11節	消耗品費	83	55	
	燃料費	7	4	
	光熱水費	108	73	
	最終処分場集水設備等維持修繕料	487	447	
12節	最終処分場精密水質・ダイオキシン類検査業務手数料	1,728	929	
	最終処分場定期水質検査業務手数料	423	223	
13節	焼却残さ熔融固化処理業務委託料	182,479	152,946	
	ごみ焼却残さ中の金属等の測定業務委託料	247	184	
	最終処分場保有水等運搬処理委託料	959	963	
	最終処分場観測井戸水運搬委託料	320	234	
	最終処分場ガス等計測業務委託料	1,443	412	
	最終処分場ガス等計測(後期)業務委託料	0	442	
	最終処分場土壌調査委託料	59	39	
16節	最終処分場原材料費	52	0	
19節	環境保全協力金	605	451	
22節	最終処分場用地等営農損失補償金	30,030	30,029	

(款) 20 衛生費 (項) 10 清掃費 (目) 10 じん芥処理費

◎生活環境 ○3Rの推進・ごみの適正処理

新焼却施設整備事業

【 環境施設課 】

※重点事業(事業CD:3-3-1-6)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 3Rの推進・ごみの適正処理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 処理施設の整備を行うため。

効果 一般廃棄物の適正処理が図られる。

【 事業の内容 】

・ごみ焼却施設の先進都市の視察を実施し、今後の新焼却炉の建設準備に資した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
340	340	8		332

<支出内訳>

当初予算額 支出済額

9節 焼却施設視察旅費 234 8

14節 焼却施設視察車両使用料 106 0

(款) 20 衛生費 (項) 10 清掃費 (目) 10 じん芥処理費

◎生活環境 ○3Rの推進・ごみの適正処理

ごみ処理広域化計画推進事業

【

環境施設課

】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 3Rの推進・ごみの適正処理

【 事業の目的 】

対象 名越・今泉クリーンセンター等

意図 処理施設の整備及び適正管理を図るため。

効果 一般廃棄物の適正処理が図られる。

【 事業の内容 】

・ 今後のごみ処理体制の検討を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
50	50	22		28

<支出内訳>

当初予算額 支出済額

11節 鎌倉市・逗子市・葉山町ごみ処理広域化検討協議会消耗品費

50

22

(款) 20 衛生費 (項) 10 清掃費 (目) 10 じん芥処理費

◎生活環境 ○3Rの推進・ごみの適正処理

【 笹田リサイクルセンター管理運営事業 】

環境センター

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 3Rの推進・ごみの適正処理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 資源の有効活用を図り、廃棄物の再使用、再生利用に関する啓発及び推進を図るため。

効果 ごみの排出抑制、資源の再使用、再生利用が図られる。

【 事業の内容 】

- ・ 廃棄物の減量・資源化に関する啓発事業を実施するとともに、笹田リサイクルセンターの保守管理及び維持管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
156,690	156,690	149,985		6,705
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
11節 資源物収集コンテナ等消耗品費		3,589	3,587	
燃料費		80	52	
電気料		8,831	7,752	
都市ガス料		5,013	4,181	
水道料		2,042	2,018	
コンテナ洗浄装置修繕料		6,858	4,990	
吸収冷温水機分解整備修繕料		6,351	5,378	
空調用中央監視装置修繕料		4,860	4,806	
コンテナ搬送選別装置修繕料		3,996	3,966	
吸収冷温水機溶液熱交換器交換修繕料		3,780	3,224	
紙圧縮梱包機修繕料		3,119	2,789	
金属圧縮機修繕料		2,421	2,234	
自動選別装置修繕料		2,271	2,260	
給気ファン等修繕料		1,255	0	
OMソーラーユニット修繕料		0	1,674	
その他修繕料		2,402	2,488	
車両修繕料		2,030	1,946	
医薬材料費		5	2	
12節 電信料		192	146	
エレベーター定期点検等手数料		1,153	1,153	
13節 資源物選別処理等業務委託料		51,840	51,840	
運転保守管理等業務委託料		27,216	27,216	
選別設備保守点検業務委託料		4,104	4,104	
再生利用施設啓発業務委託料		3,700	3,700	
空気調和設備保守点検業務委託料		2,360	2,006	
清掃業務委託料		1,866	1,621	
脱臭設備等保守点検業務委託料		1,856	1,527	
植栽管理業務委託料		1,284	1,266	

	自動倉庫保守点検業務委託料	832	832
	警備業務委託料	463	463
	屋上植栽管理業務委託料	310	310
	作業環境調査委託料	254	179
	複写機保守点検業務等委託料	173	121
14節	AED等賃借料	127	127
16節	選別棟維持管理部材用原材料費	50	20
27節	自動車重量税	7	7

(款) 20 衛生費 (項) 10 清掃費 (目) 10 じん芥処理費

◎生活環境 ○3Rの推進・ごみの適正処理

ごみ資源化事業

【 ごみ減量対策課 】

※重点事業(事業CD:3-3-1-8)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 3Rの推進・ごみの適正処理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 廃棄物を適正に処理し、循環型社会の形成を目指すため。

効果 ごみの発生抑制及び減量・資源化が図られることにより、循環型社会が形成される。

【 事業の内容 】

- ・資源物やごみを品目別に分別し資源化を図った。
- ・今泉クリーンセンターに配備した自走式コンベアごみ投入検査機により搬入物検査を実施するとともに、事業系ごみの廃棄物発生抑制等啓発指導員により、事業者訪問等を行い、事業系ごみの適正な分別が図れるよう、指導を行った。
- ・市民及び事業者から排出された植木剪定材を、委託業者の中間処理施設まで運搬し、委託業者の堆肥化事業場において堆肥化し、生成した堆肥を市民及び市内農家に配布した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
719,323	706,320	672,318		34,002
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
1節	廃棄物検査・指導員報酬 4人	8,064	8,064	
	事務補助嘱託員報酬 1人	1,028	1,028	
	廃棄物発生抑制等啓発指導員報酬 7人	7,283	6,987	
8節	植木剪定材堆肥化事業指導協力者報奨金	1,998	1,549	
9節	廃棄物検査・指導員費用弁償	1,049	802	
	事務補助嘱託員費用弁償	150	71	
	廃棄物発生抑制等啓発指導員費用弁償	1,485	1,274	
	普通旅費	85	77	
11節	ごみ散乱防止ネット等消耗品費	1,123	1,193	
	燃料費	166	87	
	印刷製本費	1,763	1,504	
	植木剪定材受入事業場維持修繕料	3,240	2,411	
	自走式コンベアごみ投入検査機維持修繕料	108	0	
	坂ノ下積替所維持修繕料	4,580	4,336	
12節	電信料	334	105	
13節	容器包装プラスチック中間処理業務委託料	110,635	112,018	
	容器包装プラスチック等再商品化業務委託料	2,132	2,149	
	ペットボトル中間処理業務委託料	27,370	27,952	
	植木剪定材堆肥化等業務委託料	158,057	148,309	
	紙類・布類収集運搬処理売却業務委託料	181,179	181,179	
	不燃ごみ資源化処理業務委託料(名越)	35,110	34,751	
	不燃ごみ資源化処理業務及び鉄屑類等運搬売却業務委託料(今泉)	13,224	12,097	
	持ち込みごみ等搬送業務委託料	12,791	9,305	

	不燃ごみ資源化処理業務委託料(不燃残渣溶融固化処理)	27,694	24,145
	鉄屑類等運搬売却業務委託料(名越)	2,922	2,726
	廃乾電池及び廃蛍光管資源化処理業務委託料	5,816	4,704
	木くず資源化処理業務委託料	12,355	11,886
	布団運搬資源化処理業務委託料	4,260	3,428
	畳運搬資源化処理業務委託料	4,212	2,336
	粗大ごみ処理手数料収納等事務委託料	1,568	1,778
	フロンガス破壊処理業務委託料	73	61
	自走式コンベアごみ投入検査機保守管理業務委託料	438	439
	一般廃棄物(可燃ごみ)搬送業務委託料	50,976	47,290
	使用済小型電子機器資源化業務委託料	2,878	651
	ビニール袋残渣RPF化業務委託料	5,481	4,602
	製品プラスチック資源化業務等委託料	24,878	4,375
	可燃残渣(容器包装プラスチック)処理業務委託料	0	5,185
14節	車両賃借料	1,296	1,150
	坂ノ下積替所テント賃借料	1,074	0
	植木剪定材受入事業場土地等賃借料等	398	264
22節	休車補償料	50	50

(款) 20 衛生費 (項) 10 清掃費 (目) 10 じん芥処理費

◎生活環境 ○3Rの推進・ごみの適正処理

3R推進事業

【 ごみ減量対策課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 3Rの推進・ごみの適正処理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 3R事業を推進し、循環型社会の形成を目指すため。

効果 ごみの発生抑制及び減量・資源化が図られることにより、循環型社会が形成される。

【 事業の内容 】

- ・ごみの発生抑制及び減量・資源化に協力する自治・町内会に対して、3R推進事業奨励金を交付した。
- ・一般家庭向けの啓発事業として、ごみ減量通信の発行、説明会の開催、環境教育、ごみダイエツ展、キャンペーン等を実施した。
- ・事業所向けの啓発事業として、説明会の実施、パンフレットの配布、訪問指導等を行った。
- ・事業所及び集合住宅等に設置した大型生ごみ処理機により、生ごみの減量・資源化を図った。
- ・家庭用生ごみ処理機に係る助成制度と直販制度を実施し、各家庭における生ごみの自己処理を促すことにより、生ごみの減量・資源化を図った。
- ・廃棄物の減量・資源化に関する諮問機関である廃棄物減量化及び資源化推進審議会において、必要な事項についての調査、審議を行った。
- ・廃棄物減量化等推進員を対象にした会合等を実施した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
44,098	34,028	25,156		8,872
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	事務補助嘱託員報酬 3人		3,085	3,084
	廃棄物減量化及び資源化推進審議会委員報酬 9人		552	270
8節	3R推進事業奨励金		5,400	4,725
	廃棄物減量化等推進員会合等講師謝礼		100	18
	廃棄物減量化等推進員謝礼		1,150	925
9節	事務補助嘱託員等費用弁償		479	127
11節	啓発用等消耗品費		1,313	280
	生ごみ処理機購入消耗品費		5,022	704
	印刷製本費		1,323	1,067
	光熱水費		225	194
	大型生ごみ処理機維持修繕料		720	235
13節	減量・資源化啓発業務委託料		929	717
	大型生ごみ処理機保守管理業務委託料		1,983	1,983
	ホームページ管理運営業務委託料		60	60
14節	大型生ごみ処理機賃借料		1,842	1,837
19節	不用品登録協働事業費負担金		790	790
	大型生ごみ処理機光熱水費負担金		144	34
	リユース食器利用費補助金		500	174
	生ごみ処理機購入費補助金		16,481	7,806

事業系大型生ごみ処理機購入費等補助金

2,000

126

(款) 20 衛生費 (項) 10 清掃費 (目) 10 じん芥処理費

◎生活環境 ○環境汚染の防止

ダイオキシン類削減対策施設整備事業

【

環境施設課

】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 環境汚染の防止

【 事業の目的 】

対象 名越・今泉クリーンセンター等

意図 処理施設の整備及び適正管理を図るため。

効果 一般廃棄物の適正処理が図られる。

【 事業の内容 】

・名越クリーンセンター周辺環境調査(大気環境調査)を実施した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,544	1,544	1,274		270

<支出内訳>

当初予算額 支出済額

13節 名越クリーンセンター周辺大気環境調査業務委託料

1,544

1,274

(款) 20 衛生費 (項) 10 清掃費 (目) 15 し尿処理費

◎生活環境 ○環境汚染の防止

深沢クリーンセンター管理運営事業

【 環境センター 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 環境汚染の防止

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 公共下水道に接続していない全ての汲取りし尿と浄化槽汚泥の適正な処理のため。

効果 生活環境の保全及び公衆衛生が図られる。

【 事業の内容 】

・し尿及び浄化槽汚泥の処理に係る施設の運転及び維持管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
25,293	24,429	22,872		1,557
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	薬剤等消耗品費		2,269	2,269
	燃料費		149	90
	電気料		5,506	4,431
	水道料		2,919	2,369
	No. 2汚泥投入ポンプ取替修繕料		1,048	1,048
	真空遮断器等取替修繕料		1,030	1,030
	その他修繕料		6,825	6,782
	備品修繕料		18	0
	車両修繕料		229	315
12節	電信料		128	106
	電気工作物定期点検等手数料		536	536
13節	脱臭設備等保守点検業務委託料		2,376	2,058
	場内樹木管理業務委託料		363	362
	警備業務委託料		359	359
	産業廃棄物処分業務委託料		161	153
	オーバースライダー定期点検業務等委託料		123	123
14節	複合機賃借料等		196	125
16節	施設維持管理用原材料費		139	137
19節	下水道負担金		865	526
27節	自動車重量税		54	53

(款) 20 衛生費 (項) 10 清掃費 (目) 15 し尿処理費

◎生活環境 ○環境汚染の防止

し尿収集事業

【 ごみ減量対策課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 環境汚染の防止

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 汲取りし尿の適正な処理のため。

効果 生活環境の保全及び公衆衛生が図られる。

【 事業の内容 】

- ・し尿の収集運搬及び処理手数料の徴収事務を委託した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
23,385	23,385	21,268		2,117
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
1節	事務補助嘱託員報酬 1人	1,029	1,028	
9節	事務補助嘱託員費用弁償	150	41	
11節	印刷製本費	93	92	
13節	し尿収集運搬及び手数料徴収業務委託料	22,113	20,107	

(款) 20 衛生費 (項) 15 環境対策費 (目) 5 環境対策管理費

◎生活環境 ○環境汚染の防止

公害等対策事業

【 環境保全課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 環境汚染の防止

【 事業の目的 】

対象 市民及び事業者等

意図 事業活動やその他の人の活動による公害の発生を防止するため。

効果 事業所等を対象に法令等に基づく届出や立ち入り調査により未然に公害を防止し、周辺地域の環境保全を推進する。

【 事業の内容 】

- ・「騒音規制法」、「振動規制法」、「悪臭防止法」、「特定工場における公害防止組織の整備に関する法律」による届出の受理等及び法令等に基づく指導を行った。
- ・事業所等から発生する公害を防止するため指導や助言を行った。
- ・「鎌倉市環境の状況についての調査及び情報の提供に関する要綱」に基づく環境保全、公害防止のための調査・測定・分析を行った。
- ・深夜花火特別対策区域に警備員を配置し、巡回警備の充実を図った。
- ・生活排水による公共水域の水質汚濁を防止するため、下水道認可区域外の地域での合併処理浄化槽の設置を推進した。
- ・「水道法」及び「小規模水道及び小規模受水槽水道に関する条例」に基づく届出受理、検査等による水道衛生対策を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
9,511	8,953	7,624		1,329
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節 事務補助嘱託員報酬 1人			1,029	1,028
8節 講師等謝礼			10	0
9節 事務補助嘱託員費用弁償			49	14
11節 消耗品費			350	246
環境保全啓発小冊子等印刷製本費			101	78
備品修繕料			16	0
12節 電信料			34	30
飲料水水質検査等手数料			386	85
13節 深夜花火防止巡回警備業務委託料			783	784
地盤沈下精密水準測量委託料			1,249	691
自動車排出ガス等環境調査業務委託料			2,588	2,527
有害大気汚染物質分析業務委託料			395	395
河川水質調査業務委託料			499	499
大気中二酸化窒素濃度調査試料分析業務委託料			318	318
自動車騒音常時監視業務委託料			1,372	929
19節 合併処理浄化槽設置補助金			332	0
<主な特定財源>				
・国県支出金				472

(款) 20 衛生費 (項) 15 環境対策費 (目) 5 環境対策管理費

◎生活環境 ○まちの美化

まちの美化推進事業

【 環境保全課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 まちの美化

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 まちの美化を進め、良好な生活環境を保全向上させるため。

効果 清潔で美しいまちの形成が推進される。

【 事業の内容 】

- ・不法投棄防止の啓発や巡回業務を実施した。
- ・ごみの散乱をされない環境づくりの施策を実施した。
- ・路上喫煙禁止区域を中心に屋外の公共の場所での喫煙の防止対策を実施した。
- ・市民団体とともに市内一斉清掃を年2回実施した。
- ・まち美化統一クリーンデー実施組織への奨励金の交付、まち美化推進協議会の開催、まち美化推進員によるキャンペーンを実施した。
- ・市民団体との協働により落書き防止の啓発活動、落書きの消去活動、通報、パトロール活動を実施した。
- ・公衆トイレ(38箇所)の日常清掃業務等を実施した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
70,860	70,801	65,661		5,140
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
1節	まち美化推進協議会委員報酬 10人	204	174	
	事務補助嘱託員報酬 1人	1,029	1,028	
8節	まち美化清掃活動奨励金	1,342	1,296	
	まち美化推進員等報償費	310	269	
	シンポジウム講師謝礼	55	45	
9節	事務補助嘱託員費用弁償	57	14	
11節	清掃用具等消耗品費	847	845	
	シンポジウム用印刷製本費	279	274	
	公衆トイレ電気料	1,600	1,094	
	公衆トイレ水道料	16,136	14,831	
	公衆トイレ維持修繕料	3,389	3,386	
12節	電信料	193	138	
	不法投棄物(家電リサイクル法適用分)処理手数料	152	69	
13節	不法投棄物処理委託料	188	68	
	花火大会翌日集積ごみ回収処理業務委託料	100	100	
	啓発用路面シート作成業務委託料	454	454	
	路上喫煙禁止区域内喫煙場所灰皿清掃業務委託料	980	980	
	クリーンアップごみ回収処理業務委託料	169	84	
	公衆トイレ清掃業務委託料 38箇所	29,116	26,930	
	多目的トイレ清掃業務委託料(オストメイト)	1,404	1,473	
	鎌倉駅東口トイレ清掃業務委託料	2,851	2,851	

	年末年始特別トイレ清掃業務委託料	173	161
	年末年始特別多目的トイレ清掃業務委託料(オストメイト)	6	9
	公衆トイレ清掃品質巡回点検業務委託料	2,931	2,888
	公衆トイレ汚水槽点検等業務委託料	497	464
	公衆トイレ浚渫土砂処分業務委託料	47	48
	鎌倉駅西口広場周辺清掃業務委託料	470	470
	路上喫煙防止業務委託料	5,186	4,705
	シンポジウム看板等作成委託料	105	99
19節	落書きのないまちづくり事業負担金	150	150
	公衆トイレ電気料負担金	380	264
22節	過少収納時補てん金	1	0

(款) 20 衛生費 (項) 15 環境対策費 (目) 5 環境対策管理費

◎生活環境 ○次代に向けたエネルギー・環境対策の推進

環境基本計画等推進事業

【

環境政策課

】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 次代に向けたエネルギー・環境対策の推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 鎌倉市環境基本条例の3つの理念に基づき、鎌倉市環境基本計画を始めとする環境関連の計画を推進し、持続可能な社会の構築を目指すため。

効果 環境共生都市の創造に向けた具体的な目標達成のために、市民・事業者・滞在者・行政が環境に関心を持ち、環境に対する責任と役割を理解し、環境にやさしい環境保全活動や再生可能エネルギーの導入、効率的な利用に自ら取り組み、その活動を広げ、社会全体に定着させ、将来にわたって循環型の持続可能な社会が実現する。

【 事業の内容 】

- ・「鎌倉市環境基本計画」を推進するため、鎌倉市環境審議会において、各施策の進捗状況に関する点検・評価を行い、計画に対する進行管理を図った。
- ・地域における地球温暖化対策をはじめとする環境保全施策を推進するため、環境マネジメントシステムや環境教育の推進、緑のカーテン設置など環境保全行動の普及・啓発を行った。
- ・鎌倉市省エネルギーの推進及び再生可能エネルギー導入の促進に関する条例に基づき、鎌倉市エネルギー計画を推進した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
11,245	11,245	9,723		1,522
＜支出内訳＞			当初予算額	支出済額
1節	事務補助嘱託員報酬 1人		1,029	1,028
	環境審議会委員報酬 8人		408	82
8節	環境教育アドバイザー等講師謝礼		730	502
	かまくら環境保全推進会議委員等謝礼		316	155
9節	事務補助嘱託員等費用弁償		161	100
11節	消耗品費		587	430
	印刷製本費		207	153
	急速充電器維持修繕料		1	0
13節	不要紙類回収運搬業務委託料		2,226	2,148
	歌碑維持管理業務委託料		1	0
	地域エネルギー検討会運営業務委託料		1,296	842
	環境教育事業委託料		151	151
	急速充電器保守点検業務委託料		117	117
19節	横浜グリーン購入ネットワーク負担金		15	15
	住宅用再生可能エネルギー・省エネ機器等設置費補助金		4,000	4,000

(款) 20 衛生費 (項) 15 環境対策費 (目) 5 環境対策管理費
 ◎生活環境 ○海浜の環境保全

海岸清掃事業

【 環境保全課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち
 分野 生活環境
 施策の方針 海浜の環境保全

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 快適な生活環境の実現のため。

効果 散乱ごみのない良好な海岸の形成が図られる。

【 事業の内容 】

- ・海水浴場開設期間中のごみ箱清掃業務を委託した。
- ・公益財団法人かながわ海岸美化財団への清掃事業費負担金を支出した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
21,196	21,255	21,254		1
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
13節 海岸清掃業務委託料			5,552	5,551
19節 公益財団法人かながわ海岸美化財団清掃事業費負担金			15,644	15,703
<主な特定財源>				10,349
・国県支出金				

(款) 20 衛生費 (項) 15 環境対策費 (目) 5 環境対策管理費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

職員課

【 対象となる職員 】

環境部のうち環境政策課(環境政策エネルギー担当)・環境保全課

【 職員給与費 】

(単位:千円)

＜支出内訳＞	当初予算額	支出済額
職員給与費	144,993	137,934
・ 2節 給料 一般職	68,099	63,755
一般職職員 16人		
再任用(短時間) 2人		
・ 3節 職員手当等	53,288	50,563
扶養手当	2,787	2,995
地域手当	10,780	10,165
通勤手当	1,881	1,593
超過勤務手当	3,612	2,417
休日給	0	60
管理職手当	972	972
特殊勤務手当	61	29
期末勤勉手当	29,092	28,551
住居手当	2,953	2,196
児童手当	1,150	1,585
・ 4節 共済費	23,606	23,616
市町村職員共済組合負担金	22,446	22,841
社会保険料	1,139	773
雇用保険料	21	2

(款) 20 衛生費 (項) 15 環境対策費 (目) 10 環境衛生費

◎生活環境 ○環境汚染の防止

衛生・害虫駆除事業

【 環境保全課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 環境汚染の防止

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 感染症予防法に基づき、市民の健康で安全かつ快適な生活のため環境衛生の向上に努めるため。

効果 不快害虫等の駆除による快適な生活環境の形成が図られる。

【 事業の内容 】

- ・ユスリカなど不快害虫が発生する河川、排水路等の消毒相談、ねずみ・ハチ等昆虫の駆除相談等を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
14,506	13,502	12,982		520
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
7節 臨時的任用職員賃金			1,185	1,153
11節 害虫駆除用薬剤等消耗品費			2,331	2,323
車両等燃料費			195	125
備品修繕料			77	75
車両修繕料			581	170
13節 スズメバチの巣の駆除業務委託料			10,098	9,094
16節 機材補修用原材料費			10	8
27節 自動車重量税			29	34

(款) 20 衛生費 (項) 15 環境対策費 (目) 10 環境衛生費

◎生活環境 ○野生鳥獣等への対応

動物愛護推進事業

【 環境保全課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 野生鳥獣等への対応

【 事業の目的 】

対象 犬・猫を所有する市民等

意図 狂犬病の発生予防、未登録犬の削減、犬、猫の適正飼育の推進のため。

効果 狂犬病予防注射接種率及び飼育者のマナー向上、未登録犬の削減を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 犬の鑑札、狂犬病予防注射済票を交付した。
- ・ 鎌倉市収納指定獣医師に、犬の鑑札、狂犬病予防注射済票の交付を委託した。
- ・ 狂犬病予防集合注射を神奈川県獣医師会と共同で実施し、接種率の向上に努めた。
- ・ 犬の登録推進について、広報かまくら等で周知するとともに、動物病院と連携し未登録犬の解消に努めた。
- ・ 猫の不妊去勢手術を奨励し、飼い主のいない猫の増殖の防止を図った。
- ・ 飼育する犬及び猫にマイクロチップを装着することにより、盗難、迷子、災害発生時等に逸走した場合に飼い主のもとへ早期返還を図った。
- ・ 犬、猫の飼育者のマナー向上のため、広報かまくら・犬猫のフン防止プレート配布などにより啓発を行うとともに、関係団体と連携し、マナー向上のための取組を進めた。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
6,036	6,036	5,299		737
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	事務補助嘱託員報酬 2人		2,057	2,056
7節	臨時的任用職員賃金		650	649
8節	集合注射会場協力者等謝礼		6	0
9節	事務補助嘱託員費用弁償		219	104
11節	犬の登録事務等消耗品費		477	476
	狂犬病予防集合注射用車両燃料費		6	4
	印刷製本費		27	27
12節	狂犬病予防集合注射用車両保険料		50	0
13節	犬の登録・注射促進協力等業務委託料		889	748
	飼い猫に対する避妊・去勢手術事務委託料		49	34
	犬の登録等管理システム保守委託料		54	54
	動物愛護推進事業委託料		100	0
14節	狂犬病予防集合注射用車両賃借料		101	83
19節	湘南獣医師会補助金		150	150
	飼い猫に対する避妊・去勢手術補助金		600	674
	飼い主のいない猫対策事業補助金		450	152
	マイクロチップ装着事業補助金		150	88
22節	過少収納時補てん金		1	0

(款) 20 衛生費 (項) 15 環境対策費 (目) 10 環境衛生費

◎生活環境 ○野生鳥獣等への対応

鳥獣保護管理対策事業

【 環境保全課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 都市環境を保全・創造するまち

分野 生活環境

施策の方針 野生鳥獣等への対応

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 野生鳥獣の適正な保護及び管理のため。

効果 傷病野生鳥獣の治療のための捕獲を行うとともに、有害鳥獣による被害発生予防、被害原因除去と再発防止に努める。

【 事業の内容 】

- ・野生鳥獣の保護等に関する啓発を行うとともに、傷病等野生鳥獣の捕獲及び県指定収容施設への搬送を行った。
- ・アライグマ、ハクビシン、タイワンリスなどいわゆる外来動物による生態系、生活環境等の被害の防止に係る説明・指導を行った。
- ・外来動物に係る被害の実地調査、捕獲の許可を行った。また、捕獲個体の処分業務を委託した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
9,613	9,613	7,584		2,029
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節 事務補助嘱託員報酬 1人			1,029	428
9節 事務補助嘱託員費用弁償			116	39
11節 現場作業等消耗品費			323	322
12節 リサイクル手数料			11	10
自賠償保険料			28	26
13節 有害鳥獣駆除等業務委託料			6,291	5,094
18節 車両購入費			1,808	1,658
27節 自動車重量税			7	7
<主な特定財源>				
・国県支出金				2,700